京城日報

定價 一ヶ月前金壹圓卅五錢▲參ヶ月同參圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲一部分代用一割增
廣告料 五號十四字詰一行一圓卅錢▲同特別二圓六十錢▲二號七字詰同▲[illegible]
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番・長六千九番二(振替京城二三〇〇)

陸軍記念日

京城日報

本日は奉天戰の記念日であつて回顧すれば早や十六年の昔となつた。此戰闘は過般の歐洲大戰役中の激烈なる戰闘に比べたならば、敵味方の兵數、砲數、戰線の延長等に於て、さほど大戰とは認められ得ぬかも知れぬ、之は彼我國情を異にして居て歐洲には鐵道網が完成し自動車が多數使用せられ、輸送機關が整備した結果であつて、滿洲の如き一條の鐵道を唯一の文明的輸送機關としてゐた當時にあつては、實に新式銃砲を使用せる近代に於る未曾有の大戰である。殊に我國に取ては實に開闢以來の大戰であると云はねばならぬ蓋し我國は日清戰役以前は世界列國の水平線以下にあつたことは事實である、其の時代には世界は未だ日本の實力を知らなかつた、而して日清戰役に於て日本は支那以上で東洋の一强國たることは分つたのである、而して其の後十年を經て日露戰爭が勃發した、露國は日本は黄色人種たる支那には勝てたが、到底白人の敵で無いと見縊つてゐた然るにいざ戰爭となると露國は旅順で稍長く頑强に防守した、外到る所脆くも連戰連敗した、殊に奉天戰に於て再起する能はざる大打擊を蒙つたのである、かくて歐米人が『白人は黄人より優秀人種なり』との自信が崩れ、世界は始めて黄人の日本人が白人と毫も優劣がないことを認める樣になつたのである。過般の歐洲大戰後に於て日本も參加し主として重要なる海上の任務に當り講和會議上に於て重大なる發言權を得て、所謂五大强國の一に列したのである、換言せば日本が叙上の三大階段を經て現在の卓越せる地位を獲得するに至つた、日露戰後は日本の發展史上に一大時期を至せる最も重要なる大階段の一であつて、奉天戰は此の日露戰役陸戰中の、最も大規模で最も偉大で最も決定的の大勝利を得た有名なる一大戰である、爾餘の戰闘は此の大戰を成功せしむる所の準備戰と見ても、差支ないのである。

輓近科學の進步は全く躍進的であつて、實に驚くべきものが少くない、故に之を應用せる新武器も續々發明せられ、當時新式と誇つてゐたものも廢物となつたものが少くない、當時始めて戰時に用ゐられた重砲は遂次大戰役中盛に使用せられた種々の自動車や長距離砲や毒瓦斯が陸上に使用せられたと共に、戰闘は日露戰役當時の平面的から立體的に移り、空中には飛行船、繫留氣球が使用せられ海中には潛水艦や移動式機械水雷が出現した。科學の進步は停止する所を知らない、吾人は此國家興隆の一時期を畫した意義ある記念日に於て、過ぎし戰役を回顧し之を祝すると共に世界の進運に適應し萬世一系の天皇を戴き無窮の國運を享くる帝國の益隆盛ならんことを祈る、

日本國體論 (三)

帝國大學教授 文學博士 三浦周行氏(講演速記)

大和民族の社會的組織といふものは餘程創始的であつて即ち極

民の如きは始めは我が國民の如く矢張其家柄を重んじ系統を尊

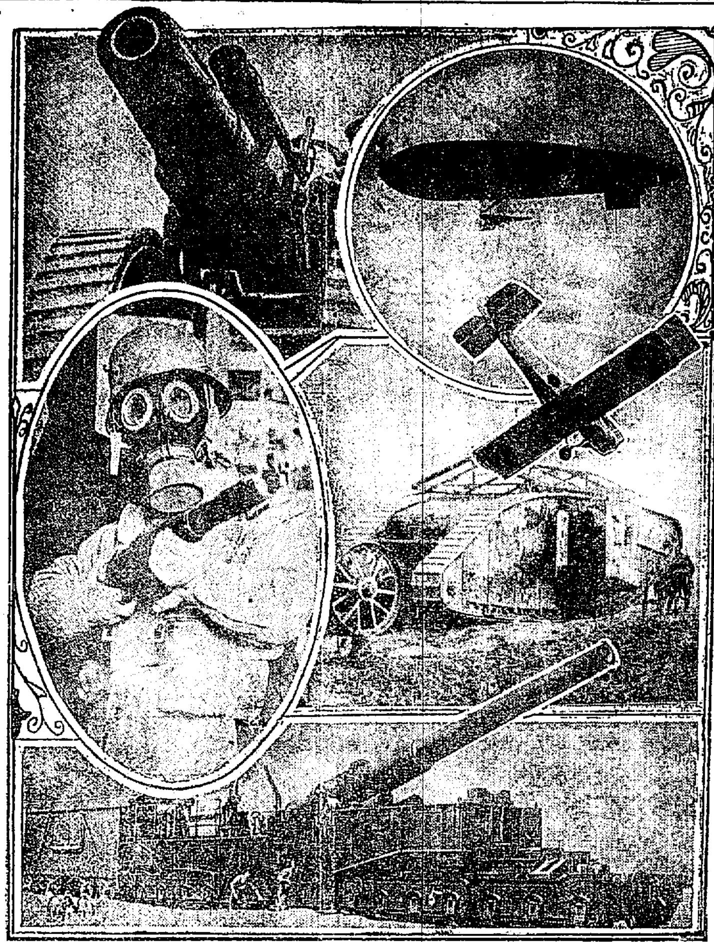
が即ち民族の同化であつて種々なる民族が然う云ふ風に **大和民族に** 同化せられて終まふ、其同化された迹から考へて見ると成る程不純と云へば不純、純粹でないと云へば純粹でないのであるが苟くも其の根抵となり其の基礎となつた所のものは大和民族であつて矢張り然うなつて見ると其の間に黑いとか赤いとか白いとか云ふ色別は沒却せられてなくなつて終まつたのであります、此の異種族の混淆と云ふことか怎う云ふ結果を

裡に極めて一致しない矛盾した所があると云ふのは矢張り原は其の種族の混淆同化からして成立つた結果であると思はれる而も斯く民族の結合といふものが鞏固になつたのは怎う云ふ譯であるかと云ふと我々國民は上に萬世一系連綿として絶ゆざる天皇を戴き其社會組織の根抵極めて鞏固であるが爲に其結果から **民族的團結** の鞏固を招來したものと云はざるを得ないのであります。此社會組織に於ては皇室は恰も首腦の如く國民の大本家であり又皇室の御祖先である所の天照大神は總て日本全國民の祖先で在はしますのであります。是は全國民傳說に於て然うであるばかりでなく實際此開闢以來皇室の御繁榮と云ふのは我國民の祖先と血統上の關係も極めて少からずあつたので御座います、

族制度と云ふものが極原始的時代からして組織成立して居るといふことは歴史に徴するも明かなことであります即ち各人に氏姓と云ふものがあつて其の血統の如何なる所から出て居るかを夫れに依つて明かにすることが出來るやうになつて居る夫れは神別皇別蕃別と云ふものであつて神別即ち神話などに見ねて居る所の極上古の神々からして別れて來た所のもの皇別即ち神武天皇以來歴代の皇室の分派もあり蕃別即ち他外國からして歸化した所の者もある。夫れから又苗字を名乘つて其の一つのものから二つも三つもに分派して今日の日本民族と云ふ者を形成して居るのであります

で其の祖先の異つた外國の歸化こといふ處から其風俗に同化しやうとして秦の始皇の第何代の子孫とか或は漢の靈帝何代の子孫であるとか言つて見たが國民は夫れに對して期待した程の敬を拂はない處からして平安朝頃になると我天御中主神と云ふやうな原始的な神樣或は秦始皇とか呉の王とか云ふ各の本國の王樣を祖先とするやうな系圖が出來たが。我朝廷では面白くないと云ふ所から夫れを禁ぜられたと云ふことが歴史に見ねて居るのであります モ一歩進んで往くと夫れ等の歸化民も矢張り固有の民族と同化して其の祖先の人をば日本の神々、或は歴朝の天皇又は皇族なぞに因緣を結んだ所の系圖を作るやうになつて來た。是れ

顯すかと云ふと此民族の性行が餘程多角的であり包擁的であつて種々異なつた種族を包擁したものが出て來ると云ふ風な **特殊の性行** 即ち特質を見ることが出來るのである。是れを一二の例を以てしたならば我國民が文學的であると云ふやうな方面は是を大和民族の性行からして擧げて來たものであり又勇武なる氣象と云ふやうなことは是れをアイヌ種族、地方的に云へば東北奧羽あたりの蝦夷アイヌ種族から得たものである此のアイヌ種族と云ふものは元は日本の内地全般に亘つて居つたものであるから然う云ふ所から性行を享けて來たと云ふことが出來る。是が故に **日本民族の** 性行性格の



陸軍記念日に際して 最新の軍器を並べて見るのも興が深い(1)は飛行船と飛行機(2)は長距離野砲(3)は毒瓦斯除けのマスク(4)はタンク(5)は英國で新造した大重擲砲である此砲は著彈五里四方空中は三里まで利くと云ふ事である

殖民省設置及其組織 (五)

農學博士 東鄉實

之に就て面白いのは、其の活きた事例が今度の大戰に於て現に英米に於て看取せらる、ことである。即ち英國が戰時其の荒廢せる內國の農業を振興して大いに農業振興策を立てんとするに當り、先づ其の局に當るべき主腦者として擧用したるは、ホールといふ一ケミスト……化學者であつた。此人はローテムステットと云ふ農事試驗場長を勤めて居たこともある農藝化學の一大家であるが、此一技術者を抽いて農務省のセクレタリー……日本で云へば **先づ次官と** 云ふべき位地を與へた。そして此の人が

玉として例の有名な戰時農業策を立てたのであつた、此結果發布された穀物生産保全令を見ても又彼が戰時中發表した著書「戰後の農業」を讀んで見ても、總て彼が化學者たり、技術者たるの結果、農業技術の實際に精通せる爲に其政策も頗る適切なるものである。今一つは戰時中米國の農務卿として、あの大策實行の任に當つたハウストン氏である。此人は多年の間、華盛頓の農務省の化學試驗室に在つて、夙かに化學の研究に従事し、豚コレラの血精療法などを發見したる溫良なる **生理化學者** であり、且土地生産に關し該博な知識と經驗とを有する一經濟學者でテキサス大學の總長をしてゐたのであるが、推んでられて農務卿となり、戰時の農業政策を確立し、國内農産の增殖に努力し優良なる成績を擧げしのみならず、歐羅巴の食料窮乏を救はんが爲に、彼の食料輸送の大政策を立て、苦辛慘憺の結果、完全に遂行して聯合國民を塗炭の苦しみより救つたのは實に著聞の事實である。數へ來れば此種の科學者技術者の擧用は彼の國に在りては **寧ろ普通の** 事實で、アングロ、サクソンが世界に偉大を成す所以は一に此に在りて存し、苟も一藝一能ある人士は、其の法律家たると科學者たるとを問はず、皆擧げて之れを用ふる其の雅量に至つては實に嘆賞に値するのである。自分は將來設置さるべき我植民省は植民地經營の基礎を科學の下に置き、科學者を重用して永遠の植民政策を立つることに在ると思ふ。結局其處まで徹底しなければ日本の植民地經營は到底健實なるを得ないのである。

先年自分は外國の **或經濟學者** に遇つた時偶然其の所感を聽いたことがある。其人は東大の法科大學生として四年間ばかり經濟の講義をして居たのであるが其の言に、「日本は法科萬能で誠に結構である併し日本が法科萬能である間は、迚も歐米の列强と肩を並べて發展することは出來ない。日本が眞に世界的發展を期せんと欲せば、大いに他の科學者を重用するの途を開かなければならぬ」こういうたので、誠に適切な批評だと思うた次第である。自分は科學的植民政策の確立を主張するに當り他山の石として、茲に此一言を附加して置く。

早春吟

白酒 大正十二、十七 子物

○白酒の糸引きて垂れし酒盃哉 黄橙子
○雨しとしとしぶく玻璃戸やお白酒 春樹
○座の器みなかゞやけよお白酒
○風さわぐ庭の木影やお白酒

國史講習錄

國史を研究せんとする人は史界唯一の本會講習錄を見よ內容豐富趣味多く說明平易親切程度中等以上にして
愛讀者教育者受驗者には勿論史學研究家の讀者に適す講師は各時代專攻の博士學士十數名執筆
會員募集○東京市神田區今川小路三の九 國史講習會 振替東京一六八五五番 ○見本進呈無代

新溪金融組合理事 右大正拾參年參月七日登記 海州地方法院新溪出張所

生徒募集
第一學年生徒約五十名募集す
入學願書 三月二十五日限
入學試驗 四月四日、五日
詳細は一月九日以後の官報を見よ
仁川公立商業學校

強い タイヤ 安い
タイヤ 壹本 參円五拾錢
其他上中下種々有之候 26 28吋の二種あり 小包料實費申受
大阪西區北堀江御池通六丁目
大阪ゴム製造所
振替大阪二七〇五番 電話新町二三四番

謹告
京城日報社在勤中は公私共多大の御高庇を蒙り居候處今回都合に依り退社仕候間略儀以紙上御挨拶申上候
三月九日 寺田壽夫

財團法人 電機學校
夜間部高等科 夜間部本科二期 本科一期 生徒募集
校外生及豫科本科講習生は臨時入學を許す
●試驗なし ●規則書無料送附 ●申込三月末日限
東京神田區錦町三丁目十八番地

宗家中尾都山著
都山流 尺八譜
本曲 朝綠 二十五錢
本曲 春の曲 卅錢
若葉 卅五錢
俗曲解說集 各四十錢
大阪 前川合名會社

私立 京城中等夜學校 生徒募集
學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、實業、法制、經濟
●入學志望者は至急申込べし ●四月壹日授業開始
京城南大門內

法學士 林儀一郎先生著 四六判洋裝 紺クロース 紙印刷
現行 願屆書式大全 附契約證書文案
○正價金一圓八十錢送料金十錢○代金引換は金二圓五錢要す○本書は林法學士が最近に於ける改正法令より解説を加へたる戸籍、登記、訴訟事件、人事訴訟、兵事、警察、恩給、租稅其他日常何人も必要なる諸般の願屆の書き方を漏さず網羅し尚ほ編末には契約證書文案を詳述したる便利なる書なれば何人も是非必要の書なり
內容一斑 ●私生兒認知●出生●死亡●後見●隱居●氏名改稱●登記一般●結社組織●養子緣組●婚姻●分家●廢家●家督相續●戸籍訂正●入籍●復籍●轉籍●身元證明●契約證書●兵事一般●營業●恩給●特許●登錄●警察一般●其他願屆式一切
發行所 東京神田區錦町三丁目九番地 弘明館書店 振替東京三八九九三番

肺結核とオーキホン
東京野村盛行先生が肺結核は決して不治の難病でないといふ堅い自信の下に研究多年、遂に和漢藥より驚くべき靈藥オーキホンを發見せられ其實績の顯著なる實に斯界の驚嘆を博しつゝある、先生茲に自ら筆を執つて其藥效の經過實驗談、患者の心得要項數々を記述せられ左の書名の下に無代にて頒布の希望に應ず但し送料四錢を要す
內務大臣題字 笹川臨風序
オーキホン療法 第十二版 菊半截美本二百六十餘頁
東京本郷妻戀坂 在天堂

早稻田大學講義錄

新學期開始　入學絕好機

總長大隈侯爵指導統裁=見よ！改造の時代精神を體現せる最優良の五大講義錄=特大與提供

政治經濟科
新知識の供給に俟たざれば新時代の過者として生存しがたし
現代國民活躍上の寶典にして各種受驗者の爲に必要缺ぐ可らざる資料
十八ヶ月修了 第一號 四月六日發行
學課及講師
政治原論 浮田博士／政治哲學 五來教授／帝國憲法 副島博士／行政法及各論 島村學士／自治行政 島村學士／新國家論 大隈總長／改造期の政治學說 高橋教授／經濟原論 服部教授／貨幣論 河津博士／銀行論 服部教授／商業政策 小林教授／殖民政策 橋本博士
社會政策 安部教授／文化國策 ドクトル伊藤／勞働問題 北澤教授／財政學 田中博士／[illegible]
刑法 泉二博士／民法 飯島博士／商法 都川教授／最近刑事政策 中村教授／國際法 中村博士／文化主義と思想問題 桑木博士／其他政治經濟時事解說、講演、研究

法律科
最新の法理を平易に講述せる各種受驗者並に一般國民の好指針
十八ヶ月修了 第一號 四月七日發行
學課及講師
[illegible]

文學科
記者文學者中等教員志望者に 人格修養に資する 唯一機關
十八ヶ月修了 第一號 四月八日發行
學課及講師
[illegible]

中學科
中學入校同樣の效果がある最も信用すべき獨學機關
本年改造 講義全部
二年修了 第一號 四月三日發行
學課及講師
修身 中島教授／國語 永井教授／國文 山口講師／漢文 大町學士／作文 五十嵐教授／英語 杉田學士／英文 小町學士／數學 同學士／日本歷史 藤本教授／東洋史 松井博士／西洋史 本多學士／日本地理 吉田學士／世界地理 山上學士／數學 吉田學士／[illegible]

商業科
現代商業の實際に適せる活學問 商店會社員女子事務員等の良師友
十八ヶ月修了 第一號 四月十日發行
學課及講師
商業道德 伊藤重治郎／商業文 服部嘉香／商用習字 服部嘉香／商業算術 小林行昌／商業簿記 吉田良三／銀行簿記 吉田良三／商品學 中山正男／世界貿易地理 青木利三郎／經濟學 服部文四郎／英語 前田定之介／商業英語 前田定之介
外國貿易 依田信太郎／小賣商店經營 濱田四郎／店頭裝飾術 野島常次郎／廣告術 松宮三郎／工業經營 中村康之助／カード式 井原文治郎／商業心理 上野陽一／民法 中村進午／商法 寺尾元彦／商業者論 伊藤重治郎／世界の金融 井上準之助
世界商業競爭 服部文四郎／能率增進 勝田一／商工業叢話 高野與一／歐米商業經營 北澤新次郎／商業小印刷物 近藤英治／商用法律顧問 寺尾元彦／商器具使用法 野島常次郎／商業文實習 服部嘉香／科外講話 實業大家／處世訓話 實業大家／商業青年(附錄) 每號添附

入學金全免　振替東京一二一一　電話番町三四三・四七二・五四二番　早稻田大學出版部　東京牛込 早稻田　講義見本つき規則書直に進呈　ハガキにて申込次第

東宮御着英の日
古式に則る大晩餐會
バッキンガム宮殿に於て御開催
御驩迎の方法定まる

倫敦五日發電

日本皇太子殿下の英國御訪問に對しては外務省と日本大使館とは共同して歡迎準備中なるが日本皇太子殿下御著英に際し英國皇太子殿下御出迎へあり直に日本皇太子殿下をバッキンガム宮殿に御案內し英國

兩陛下と御對顏

あり續いて同宮殿にて日本皇太子殿下歡迎の大晩餐會の御催しあり此の大晩餐會は過去數十年以來英國に於て大にして且つ最重要なるもの、一なるべく而して此の大晩餐會には古式の風習を始め晩餐會としての最大なる儀式が行はるべし外務卿カーゾン氏は英國政府代表者として日本皇太子殿下歡迎晩餐會を催ふすべく日本皇太子殿下は公式にギードホールにて倫敦市の歡迎の辭を受けさせられ次で市長官舍にて倫敦市長主催の午餐會に臨ませらる、筈尚日本皇太子殿下はウインゾー宮に

日本皇帝御名代

としてウイクトリア及びエドワード七世兩陛下の墓前に花輪を捧呈さる、豫定なり此外日本皇太子殿下御滯英中英國陸海軍の精銳を台覽に供ずる筈又時日に餘裕あらば多數の工業中心地方をも御巡覽あらせらる、筈なり

英國に對する最高の好意
御外遊と英人の感想

倫敦五日發電

日本皇太子殿下御渡英に際しエフ、エー、マッケンヂー氏は倫敦タイムスに寄書して特に日本皇太子殿下の御訪英を以て日本古來の慣統を破られたるものなりと力說し皇太子殿下の御渡英は日本の帝室と政府が英國に對して有する好意の最高の表象なりと述べたり

愈皇土を離る
小栗長官發電

(八日午後五時二十分第三艦隊司令長官發海軍大臣着電)第二遣外艦隊新高の奉送を受互に登舷し禮式を交換し西航茲に愈皇土を離れんとす艦員一同元氣旺盛なり誓つて任務の達成を期す(東京特電)

「新高艦」奉送

(八日午後八時新高艦長發)第二艦隊司令長官の電命に依り午後五時獨樂沖にて殿下を奉迎し南鮮の西方日迄隨從帝國最南端の御通過に當り爰に謹んで一路御平安を祈り奉送申上げしところ御滿足に思召さる、旨通知ありたり(東京特電)

香港御上陸を氣遣ふ
大谷光瑞氏

東宮殿下香港御寄港の際御上陸に就き大谷光瑞氏は床次內相を訪ひ香港に於ける不逞鮮人の狀況等を詳細に開陳し當局に於ける御警備の御要意十分たりや否やを質したる由なるが光瑞氏は更に牧野宮相を訪問し同樣の具申をなしたるが右に就き宮內省當局は語る

此の點に就ては當方も非常に御氣配ひ申上げて居るのであるが香港へ御上陸に相成るや否やは御出先きのことであるから當方で定める譯に往かない御航海中の御都合でお定めになることであらう云々(東京電報)

第四十四回帝國議會
貴族院本會議(八日)

午前十時十五分開會諸般の報告あり

江木千之氏 陸鑛審査期間は來る十二日迄なるを更に五日間延期したしとの動議を提出し異議なく之に決し日程に入る

第一、伯爵島渕金次郎君請暇の件を許可し

第二、戶籍法案 大木法相の說明あり委員附託

第三、大正九年度法律第五十三號中改正法律案 齋藤朝鮮總督の說明あり委員附託

第四、特許法案

第五、實用新案法中改正法律案

第六、意匠法中改正法律案

第七、商標法中改正法律案

第八、辯理士法案

五案一括山本農相の說明あり十五名の委員附託

第九、米穀法案

第十、米穀持久調節特別會計法案

第十一、罹災救助基金法中改正法律案

三案一括山本農相及び高橋藏相の說明あり通告順により

藤村義朗男 本案を以て果して米穀調節の大事業をなし得るや今後追々生產增加すべきも人口の增加其他の理由により從て食糧に不足を感ずるに至るは明かなり他に何等かの方法により根本的に米穀の調節をはかり國民生活の安定を講ずる途なきや政府の所見如何

山本農相 本案の外適當なる方法を發見する能はず米穀に關する調査は十分なりとは云はざるも最近數年間豫想と實收には其の差違極めて僅少なるに至れり調節調査委員會は何れも其途に堪能なる人々の集まれるものにして其目的を達成し得べく諮問機關とする考へなり

と答へ十一時五十五分休憩午後一時十五分再開午前の質問を繼續し上山滿之進、若槻禮次郎、柳澤保惠諸氏と山本農相との間に數次の問答ありたる後淺田德則氏の動議にて十八名の委員附託

第十二、明治三十八年法律第十七號中改正法律案 河野大藏次官の說明ありて委員附託

第十三、執達吏規則中改正法律案

第十四、民事訴訟費用法中改正法律案

第十五、刑事訴訟費用法中改正法律案

三案一括大木法相の說明あり委員附託

第十六、獨乙國との平和條約賠償條項に基き受領する賠償物件の輸入稅免除に關する法律案

第十七、作業會計法中改正法律案

第十八、海軍燃料廠の石炭、煉炭又は燃料油賣入に關する法律案

委員長和田彥次郎氏の報告あり委員長服部一三氏委員會の經過を報告し報告通り可決確定四時四十五分散會せり(東京電報)

東宮殿下が御寄航相成りし 沖繩の風光と舊琉球王尚侯爵

衆議院本會議(八日)
閔元植事件質問

定刻開會諸般の報告ありたる後

佐々木安五郎氏 (發言)過日中野正剛君提出の朝鮮統治に關する建議案說明中閔元植暗殺に關する個所は議長は院議に諮り議事錄に記載する事を禁止したり議長に果して其權能ありや特に本件は一般周知の事實なるに之を殊更に秘せざるべからざる理由なきにあらずや議會は內務省の禁止命令に左右せらる、ものにあらず

奧議長 取調べて回答すべきも議會は決して內務省に隷屬するものにあらずと簡單に受け流れ質問に入る

一、關稅定率法案に關する質問(鈴木鐵藏氏)

一、思想問題に關する質問(小橋源三衛氏)

一、石炭鑛業被害に關する質問(古賀三千人氏)

一、閔元植客死に關する質問(橫山勝太郎氏)

橫山氏は此質問に於て閔元植氏に對し角袖巡査をつけ保護せりと政府は陳辯せるも事實甚だ疑はし尚最近新聞雜誌に對し重要なる事實の揭載差止め命令を發する事頻々たり然れども一部地方新聞は差止め命令達し居らざるため往々にして禁止事項を揭載しつゝあり是れ政府の差止め命令不徹底なるに因ると述べて降壇次に

一、國民思想善導に關する質問(田中善立氏)

次いで日程に入り

第一、市制中改正法律案

第二、町村制中改正法律案

右二案一括床次內相の說明あり之に對し國民黨の砂田重政、憲政會の三木武吉兩氏質問し床次內相の答辯あり更に憲政會の森下龜太郎、荒川五郎、庚申俱樂部の留王郎氏等と內相との間に問答を重ね此時

岩崎勳氏 兩案に對する質問は此程度にて止むべしと發議し憲國兩黨の地方制度改正法律案委員と同一委員に附託

第四、大正九年法律第十號中改正法律案 山梨陸軍次官馬場政府委員の說明あり委員附託

一、職業紹介所法案 床次內相の說明あり九名の委員附託

一、軌道法案 床次內相同じく說明し土地收用法と同一委員附託

一、水道條例中改正法律案

一、供託法中改正法律案 大木法相說明し九名の委員附託となる次に

一、大正九年度歲入出追加豫算案

一、大正九年度特別會計歲入出追加豫算案

一、豫算外國庫負擔となるべき契約をなすを要する件(第一號案)

一、同上(第二號案)

四案一括議題に供し武藤委員長の報告にあり湯淺凡平氏と山本農相との間に應答の後早川龍介氏より質問し農相の答辯あり討論に入りてのち原案を可決し七時五十分散會(東京電報)

幸三派決議案
九日貴族院に提出

幸三派より九日上院に提出せる決議案の成文左の如し(東京電報)

近時文部當局の言動により敎育界の風紀弛廢し一般の道德に惡影響を及ぼすに至りたるは邦家のため寒心に堪へず政府は其責任を明かにし風紀を肅整すべきものと認む

賠償會議破裂
對獨風雲急
懲罰決定

(倫敦七日發電)聯合國側は本日午後の會議に於て獨逸の對策を拒絕し軍事的懲罰手段を實行するに決したりと獨逸は之に對し國際聯盟に訴へたり

軍事行動開始期

倫敦七日發電 賠償會議終了し明八日を以て軍事行動を開始すべしとの電報發せられたり

◎聯合國會議の決定に基き八日より對獨軍事行動を開始せよとの電命發せられたり

聯合軍進發

倫敦七日發電 フオッシュ元帥は聯合國軍隊に對し獨逸國境に向け進發すべしと命令せりと公式に發表せらる

◎(紐育七日發電)聯合國はラインランド占領後に於てライン河を越へルーロルト、デュッセルドルフ及びスイスブルグの諸市を占領せよとの命令を發したり

米の新政府
ヤップ島問題と前內閣の方針を持續

華盛頓七日發電

國務省官憲はハーヂング新政府に於てもヤップ島問題に干しウイルソン前政府の執れる方針を持續し米國の態度には何等變化なく國際聯盟は唯保管者たるのみにてヤップ島委任統治權を日本に與ふるの權限なしとの立場を固守する旨明言せり

大襲擊
司令官殺害
シン・フエン黨

愛蘭ケリヘム

(倫敦八日發電)イ軍守備隊司令官カンミング大佐はコルク郡クロンバンニン附近にてシン、フエン黨員に追擊せられて殺害され同時四名の軍人も殺されたり此襲擊に加はれるシン、フエン黨員は實に五百名にして曾てなき最大の人員を以て襲せる部隊なり

新舊兩市長射殺さる

アイルランド (倫敦八日發電)リメリック市長クランシー氏は今朝自邸に於て何者にか射殺され同時に夫人も負傷したり前リメリック市長オカラガン氏も亦自邸に於て射殺されたり

新關稅實施
十日より

(倫敦七日發電)占領地に於ける新關稅法は來る十日より實施さる、筈なり

吉林督軍
吳俊陞氏任命

(奉天八日發電)鮑貴卿氏辭任後の吉林督軍は吳俊陞中將に正式決定任命ありたり

宮內次官親任
關屋靜岡縣知事

宮內次官石原健三氏の後任は牧野伸顯子宮內大臣就任と共に之が任命を見るべき筈なりしが此程漸く人選を了へ總ての手續も了したれば九日左の通り發表ありたり

靜岡縣知事 任宮內次官 關屋貞三郎

同時に關屋知事の後任は左の如く任命あり

青森縣知事 任靜岡縣知事 道岡秀彥

道岡知事の後任は關東某縣內務部長榮轉すべし(東京電報)

海軍行賞
山路中將陞敍

支那東露領沿海州の策戰並に警備に當りたる第一艦隊司令部附軍艦扶桑日向其の他乘組員に對し八日行賞の御沙汰ありたり內主なる者左の如し

海軍中將 山路一善 叙勳一等授旭日大綬章

海軍少將 吉岡範策 授旭日重光章

學務局の新方針
學校中心の社會敎化と敎職員の意氣振作

總督府學務局に於ては今後學校の採るべき方針として

(一)學校中心社會敎化

(二)敎職員の意氣振作

の二項を舉げ就中學校中心社會敎化は朝鮮の學校に於て最も遲れたるの感あるを以て學校をして此の方面の研究を奬勵すると同時に學務局に於ても又一般的に社會敎化の研究內外の對比等を怠らず機會あらば社會敎化の實際に努むべし元來朝鮮に於ける學校は所謂學校敎育にのみ沒頭して社會敎化的方面は全く閑却されつゝある姿なるは其間種々の原因もあるべきが朝鮮としては所謂內鮮融和の上より見るも文化的政策徹底の上より云ふも學校中心の社會敎化を以て最も急務とす故に學務局に於ても朝鮮敎育研究會の事業として全鮮の敎職員に對し朝鮮の舊制度に就ての懸賞論文を募り今後學校の成績如何に就ても此の方面の成否を最も重要視する事に決定せり

教員定員改正
四月一日より施行

朝鮮公立小學校職員定員規程中改正の件は朝鮮總督府令として三月十日附官報を以て公布せらるべく本令は敎授力の減殺を防ぐ爲め一年現役に服する者は定員外とするものにして四月一日より施行の筈なり

男は未婚女は既婚
在鮮內地人の配偶關係
臨時戶口調査の結果

既報の內地人の現在戶口を基に發表したる同一時期に於ける內地人の現住戶口即ち住所を有する人口に比すれば二、〇四〇七帶三〇、三一五人の增加を示す之れ陸海軍の部隊、艦船に在る人員を首め慶南其の他漁業地に在る內地出漁船の乘組員等は多く朝鮮內に住所を有せず又主要市街地には觀察其の他の用務を以て一時的に滯在する內地人の多き等の原因に依るものなり今主要市街地とを各府の內地人現在人口と現住人口とを對比すれば叙上の關係上現在人口に比し現在人口常に多く京城にて六千四百二十八人、釜山一千七百七十六人、平壤一千五百七十一人、大邱一千四百四十九人等の增加なり次に現在內地人の年齡を經濟關係に依り見るときは內地人總數を一〇〇〇人と見て概して生產の能力なしと認むべき十五歲未滿の幼齡者は三〇〇人六十一歲以上の老齡者は二一人にして十六歲以上六十歲未滿の中年者即ち生產能力年齡にある者六七四人なり之を內地に於ける大正七年末第五回人口靜態調査の結果たる幼齡者三三一人老齡者八〇人に對し生產能力年齡にある者五六〇人なるに比較すれば著しく中年者の多きを認むへしこれ各國の植民地、新移住地等に於て其の本國人に就き等しく見る現象にして我朝鮮に於ける移住內地人に就ても同一現象を呈したり

配偶の關係

配偶の關係に依り見たる內地人現在者は未婚者男一一四、二八九人、女七四、五五八人、有配偶男九〇、三七四人、女七九、六八五人、死別者男五、〇一七人、女八、四三六人、離別者男二、四八一人、女一、九一二人にして男女各其の總數に對する割合より見て未婚者は男多く有配及死別者は女に多く即ち女の渡鮮者は既婚者多きを示す而して現在人口總數を一、〇〇〇人とせば其の割合は未婚五〇一人有配四五一人死別三五人離別一一人となり之を內地に於ける大正七年末人口靜態調査の結果に依る有配三三七人に比すれば朝鮮に在る內地人は有配偶者多きが如きも內地に於ける調査は法律上正式の配偶關係を有する者のみを計上したるものにて朝鮮に於ける今回の調査は內地の第一回國勢調査に準じ事實上の配偶關係に依り內緣の妻の如きも有配偶者として計上したるを以て此の差を生じたるものと認めらる

二月の朝鮮貿易
總額二千五百七十萬圓

二月中に於ける朝鮮貿易額は輸移出一千三百三十萬餘圓輸移入一千二百四十二萬餘圓合計二千五百七十三萬餘圓にして前年同月に比較すれば輸移出七百五十六萬餘圓輸移入六百五十一萬餘圓合計一千四百七萬餘圓を減じた而して一月以降貿易累計額は輸移出二千九百八十萬餘圓輸移入二千五百二十二萬餘圓合計五千五百三萬餘圓にして前年同期に比し輸移出千六十六萬餘圓の減退であつて出入の權衡は引續き順調を呈し四百五十七萬餘圓の輸移出超過を計上して居る次に二月貿易の內容を觀察する

輸移出 にては米は引續き移出盛況を示したので前年同月に比し數量七萬一千餘石を增加したけれ共價額三百十二萬餘圓の激減し大豆及棉花も亦出廻りの增加と船繰の順調にて出荷可なり好況であつたが市價の關係上各三十萬圓內外の減少を告げた其の他の諸品に於ては金屬四十四萬餘圓を始め小麥生絲、人蔘等增加した以外には各品何れも多少の減退を告げて居る

輸移入 に於ては各品概して不振であつて金巾類、鐵條、鐵板及セメント等に僅少の增加を呈したに過ぎない併しながら減少の著しきものは粟の百五十一萬餘圓石油の百五萬餘圓等であつて織物の諸品に於ては何れも少額の減退に過ぎないのみならず就中綿絲金巾類洋紙マッチ等の如きは市場在荷漸く拂底を告げたと見へ入荷數量は反て增加の狀勢を呈した

收入證紙條例

府協議會の諮問を經たる京城府新收入證紙條例の槪要左の如し

第一條 當府に納付する使用料手數料及收入は當府の發行する收入證紙を以て之を納付すへし

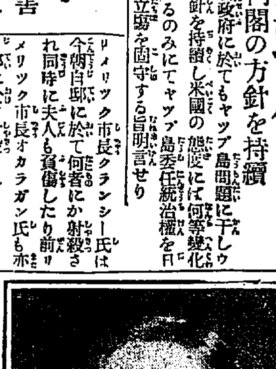
(イ)墓地使用料(ロ)火葬場使用料(ハ)手數料條例に依る手數料(ニ)過料

第二條 收入證紙は十錢、二十錢、一圓、二圓、三圓、五圓の六種とし其樣式は府尹之を定む

第三條 收入證紙に依り受領したる者に付ては領收證書を發行せず

第四條 收入證紙により受領したるものに付ては直に貼付書類の紙面と收入證紙の彩紋とに掛けて割印を消印すへし

第五條 收入證紙は府に於て之を賣捌す



新任宮內次官 關屋貞三郎氏

陸軍記念日を迎へて
朝鮮軍司令官 大庭大將談

回顧せば三十七八年戰役は大和民族の興廢を決した大戰である雄大なる帝國々運の隆々たる今日の進展に鑑みる時は誰か日露戰爭に想到せざる者があらうか明治三十八年三月十日は我が帝國陸軍の全軍が奉天戰に集中參加した、そして最も優位に對峙し『正に大捷を博せる』と宣戰の方針が確立した吉祥日である、即ち此日を以て陸軍記念日に決定したのである、此の吉日を陸軍に於て記念する眞理は即ち左の二項に依る。

一陸軍々人が此大戰の實情を回顧する一面に於て將來軍人の敎育養成に多大なる印象を刻み込むことである即ち益々精銳勇なる大和軍人の敎練に資するのである、近年內地にありては十日の記念日は陸軍將校が學校其他の團體に於て盛に講話に招聘せらる斯は國家の爲め眞に同慶至極であると思ふ

第二帝國が一度戰端を開くと平常內政の云爾をこと、せる國民が舉國一致以て強敵に嚮ふあるは大和民族の貴重なる所で日露戰役當時に於て適確に證明されて居る、卅七八年役に於て我軍の戰死將卒四萬六千人、病死二萬三千餘人約八萬の英靈が滿洲の荒野に祭られたのである、負傷を加へて二十萬の損傷を出してゐる。此の八萬の血を流した結果は即ち此の忠誠の血が基礎となつて帝國民の一大發憤と相俟つて今日の雄大を成したのである

故に帝國民が陸軍記念日を重大に記念すると共に、益舉國一致の發展を期すと上に於て更に將來に資する處あつて欲しいこれも皆明治大帝の偉業の賜物と思ふ。

辭令

任全州公立農學校敎諭(六等) 山本實雄

全州公立農學校長を命す

休職總督府郡守 黃祐

依願免本官 總督府事務官 野坂直次

依願免本官 咸興高等普通學校敎諭 吉野久次

任統營公立高等女學校敎諭(六等) 統營公立高等女學校長兼

總督府醫院醫官 太澤勝

醫師試驗委員を命す

依願醫師試驗委員囑託を解く 佐々木四方志

軍醫野外演習

第二十師團軍醫部管下の軍醫分團にては來る十三四の兩日に亘り京釜線平澤、成歡地方に於て鳥居軍醫部長統監の下に野外作業演習を行ふべしと

藤田氏出發期

新任京大講師藤田喜作氏は十三日朝發列車にて出發赴任の途に就くべく歐洲へ向け內地出發は今秋の豫定なりと

公會私會

◎本町署長歡迎會 本町警察署有志の發起にて來る十二日午後六時より新任本町警察署長歡迎會を花月に開催する由にて希望者は花月に申込まれたしと

人事消息

▲伊藤門次氏(總督府技師)は三月八日附江原道春川郡に出張を命ぜられたり ▲米山忠北道知事 九日朝退城 ▲八木武三郎氏(東拓事業課長) 九日夜入城天直行へ ▲金澤庄三郎氏(文學博士) 來る十三日夕來城朝鮮ホテルに投宿の筈 ▲白井水見氏(辯護士) 九日朝入城 ▲疋田宗興氏(總督府技師) 大阪へ出張を命ぜられ八日出發 ▲中村高等法院檢事長 七日平壤及海州へ出張 ▲齋藤庄三郎氏(京城地方法院長) 六日水原驪州及原州へ出張 ▲青木戒三氏(總督府庶務部長)は五日東京より歸鮮したが病後の衰弱未だ全く恢復せず當分靜養の爲自宅引籠中 ▲ミラー氏(京城駐在米國總領事) 松永總督府外事課長と同伴平北山地方に赴けり ▲伊藤仁太郎氏(東京府會議員) 日中來鮮の筈なり ▲木村益雄氏(步七八聯隊長) 七日夜元山より入城巴城館へ八日朝發仁川へ ▲長澤中佐(騎兵部員) 七日來城八日龍山步七八聯隊視察十日朝出發の筈 ▲野網二等主計正(北經理部員) 同近衛師團經理部附を命ぜられ八日夜赴任 ▲藤原友太郎氏(新任大邱覆審法院檢事) 九日朝南大門發列車にて赴任 ▲山縣五十雄氏(セウルプレス社長) 八日夜歸城 ▲丹羽清次郎氏(基督敎青年會主事) 同上

至急電話抽籤
當選者百廿四名

京城郵便局にては九日午前十一時より同局樓上に於て大正九年度至急電話開設抽籤會を開き村田金次郎、朴勝彬、土岐源二郎の諸氏及び新聞通信記者立會の上公平なる抽籤を執行せるが今期申込三百十九口の內左記百二十四名の當選を見るに至れり因に本年七月頃迄に全部の工事を完結する運びなりと

當選者

高照儀、藤田長太郎、李乘九、工藤金太郎、小野儀作、越智翻勢、牧田鄉雄、田村敏治郎、金相烈、鹽原平次郎、守永和三郎、李哲宰、皮灑鎔、篠田寬平、於保吉次、俞容健、今戶吉次郎、越智茂次郎、新川末次、山本勇吉、五十嵐敬義、豐田仲吉、尹世榮、李完相、稻川英、玉龍九、朴炳奎、任興淳、市川鶴松、鄭道鎔、石田仁造、熊野御堂輝夫、加地藤次郎、日良政之、大西貫一、上山京助、李海永、朴暻泳、金鴻基、堀之內竹十郎、丸毛サダ、白永鎭、筒井清彥、土岐源二郎、趙棋淡、高村五郎、田中良衞、川部幸一、陸定洙、張道珍、宮本巽吉、古賀フジ、趙萬駿、藤忠郎、品田豐太郎、安鍾哲、小林良樹、杉浦伊兵衞、松本定吉、村松庄三郎、西村和平、安商得、趙根昶、金森民治、磯部太郎、三上信、古賀文雄、金東成、小池佐知治、佐藤勝太、高野松次郎、田尻保八、金興植、田所榮助、朴駿彬、麻生昇、今井常吉、金弼泳、渡邊吉一、安錫萬、上田貫治、中村信雄、中野彥治郎、長瑞繙吉、杉田數一、劉文煥、中村竹三郎、市原仙造、岡村昌一、金喜質、宋遊燮、永島倉吉、松原松太郎、安川伊吉、橘口利雄、富田榮、角田勝之助、市川雄、彥左衛門、香川守行、宮本東洋畜產會社、奥田建次、蛭田萬次郎、粉工業會社、石川淳夫、大正石郎、植松貫之助、赤萩織吉、新田幸次、呂中種太郎、中津留孫市、風間賢之助、橋魚平、岩田悅二、加西左馬吉、藤原寬明、石田正、鈴木慶藏(以上百二十四口)

豫備入選者

山本七之助、早野貞男、高瀨兵治、崔承稷、倉田庇二郎、大柴スエノ、僞錫命、結城三三、武藤のぶ、根永豫、村上亥三郎、中井有作、井上友太郎、網戶得哉、間組嵐太郎、大熊宗平、早川顯二、背川粂治、野澤梯市郎、大富鳳(以上二十名)

慶南道評議員會

慶尙南道評議員會は八日道廳內に開會河村地方課長より十年度道歲入歲出の說明あり大池評議員より新聞記者に限り傍聽を許しては如何との建議あるも道知事は熟考の上相當方法を講ずべしと答へ三時四十分散會し夫れより一同は道廳主催の歡迎會に臨めり

初年兵敎練檢閱

龍山步兵第七十九聯隊は來る二十日より二十六日迄同步兵第七十八

府豫算內示會

京城府十年度豫算內示會は八日午後一時より學校組合會議室に於て開催昨紙所報の豫算槪算等に就き種々府尹より說明する所あり二三の質議起りたるも結局來る十五日頃開催の本協議會に於て審議することに決し午後七時頃散會せり

學術講演會

期日 十一日午後四時より

場所 南山高等女學校講堂

講師 新任東大教授 文學士法學士 藤田喜作氏

演題 『日本民族の大陸に於ける生存權を論ず』

主催 京城日報社 大陸通信社

朝鮮協會の

東京協會主催朝鮮總督府撮影に係る南鮮及び朝鮮の實況活動寫…役人及朝鮮總督府側より守屋秘書官…より一場の挨拶あり直に映寫にて…會に比し內容充實せり…今八日は華族會館にて…する豫定なり(東京電報)

天氣豫報

奉天日本忠魂碑

エピソード

◇奉天忠魂碑と維持費　奉天の忠魂碑は奉天大會戰に參加して名譽の戰死を遂げた帝國の忠勇なる軍人の精靈を祭り其の遺骨を葬つた處であるが最近迄其の碑はあつても是れが維持費のないのに甚だ閉口してゐたそれが植田隊長の赴任を見て始めて我が名士や高級軍人の來奉ある毎に維持費なき所以を說き若干の寄附を得て其の形態を持續し境內の風致を添へるべく計畫されてゐるのである是れも何とか方法を講じて維持費に困難を感じない樣にしたいものだ

◇忠魂碑と戰役記念碑　奉天新市街の中央廣場には山縣元帥の揮毫になれる明治三十七八年戰役記念碑なる石造の紀念碑が中空を指て立つてゐる兎角是れが忠魂碑と間違へられ安い樣に思はれぬではない此紀念碑は何れも此の廣場に立てねばならぬと限られた譯でもあるまい寧ろ忠魂碑と同一箇所にあるのを至當とはせぬか要するに奉天に於ける陸軍記念日は何處の記念日よりも特別に意味深い記念日であるから一般に其意味を銘記して貰ひたいものである

◇奉天の陸軍記念日　植田獨立守備第三大隊では此の記念日を國民全部の記念日とした（い）と云ふ觀念から奉天では官民合同の祝祭典を擧行すべく昨年から既に實行して居るが誠にさもあるべきことであらう、殊に該記念日は奉天には最も緣故の深いものであるから此の日を以て奉天デーとでも云ふべき名稱を附して一大祝祭日としてはどんなものだらう？

學校と記念日

平壤聯隊にては陸軍記念日の當日軍事講話の爲左の諸氏各學校に派遣せらる

平壤尋常高等小學校　津田少佐
南山町同上　西川少佐
平壤高等女學校　鹿島中佐
鎭南浦尋常高等小學校　中村少佐
同高等女學校
黃美小學校　定州守備隊　黑島大尉
新義州尋常高等小學校
新義州守備隊　川戸大尉

最う大丈夫！ 勝利はコチラのものだ

當時策戰計畫の決定した日 それが三月十日である

第三十九旅團長　岩崎少將談

三月十日は我が帝國民に執つて永久記念すべき日である明治三十七八年戰役が如何に帝國の爲延いては東洋平和の爲發展の道程となつたか

回顧すれば　奉天城包圍軍たる我軍の全軍が參加して最も有利なる戰線に立ち『最う大丈夫だ勝利は此方のものだ』と策戰計畫の決定したのは卽ち十日の日である因つて此日を陸軍記念日としたのである、吾が輩は

殘念ながら　此一大名譽ある戰鬪に參加することが出來なかつたので今尚遺憾骨髓に徹してゐる日露戰役には廣島第五師團山口聯隊の第一大隊長として第二軍に參加した追想すれば三十七年五月得利寺の

戰鬪を了へ　更に進軍して同年七月代峪嶺の險岨を占領する際一彈又一彈と敵の上等兵が岩の陰で狙擊したのが吾輩の腹部を貫通したので殘念ながら當時の聯隊長であつた今の

本鄕大將の　勸告で病院に打ち込まれた戰地を重傷者として引揚げ全治後更に從軍を希つてたが軍令で大阪地方幼年學校長に轉任を命ぜられ遂に再び戰線に出陣する能はざる境遇になつたので專ら未來の軍人養成に努めた、吾輩が

陸軍記念日　の周年する毎に思ひ出だすは代峪嶺の負傷で轉た恨惜の感に堪へぬ

準備時代

健全なる思想の 而して國運の隆展を圖らねばならぬ

永興灣要塞司令官　小森少佐談

陸軍記念日に際して國民はいろいろな意味を以つて永遠之れを記念し我軍人の忠勇武略を追懷して

尚武の氣を　鼓舞するに努む可しである、當時我軍が露軍を擊破し得たのは全く國民が堅忍不拔の精神を以て協力一致して居たからである、戰爭には武力も必要だが國民の精神狀態が基礎となるべきもので如何なる場合でも國民の

一致協力を　缺いでは不可ぬ、今日歐洲戰爭後の世界の狀態を見るに戰爭を開始するにも一國と一國で無く聯合を軍組織せねば捷利は覺束ないと云ふ有樣、一方には各國の偵察機關と宣傳機關が發達し來り種々なる方法を以て敵國民の

精神狀態を　惡化せしめ其弱點に付け込んで誘惑しやうと試みる、この恐るべき宣傳機關が非常な勢ひで發達しつゝあるのだ、之れに對抗するには國民が協力一致、常に確乎不拔の精神を拖持し國運の隆展を圖らねばならぬ、今日朝鮮の要塞を守備する我々軍人に於ても唯

自己の職責　を守るを事とせず、內鮮人融和に努め一致團結を圖り如何なる宣傳にも打克つだけの準備を整へる事が緊要である、永興灣の要塞は日露戰爭の際占領し現在の築城本部長松井中將が中佐時代、築城團長として建設したので明治三十八年四月東京**陸軍大學に**於て當要塞司令部の動員を行ひ同年五月戰時狀態に移つたのである、平時に復してから大正二年司令部を虎島より春日町に移し現近衞聯隊長小林中佐が司令官として着任、一昨年自分と更迭したのである、虎島要塞及元山守備隊の

衞生狀態は　極めて良好で今年は未だ一名も流感其の他傳染病に冒されたものが無い（文責記者在）

記念日と

在奉天獨立守備第三大隊長　植田中佐

植田中佐は日露戰爭の當時は第四師團に屬し南山の戰鬪から得利寺遼陽奉天と轉戰し休戰條約の時は既に奉天の敗殘露兵を追うて昌圖に進出し機を見て長驅長春を衝かんとして居る際であつた、日露戰爭中高級幹部では其の當初から最後まで連續從軍したものは決して尠くないが中隊長以下の身を以て武運幸に出陣終始したものは甚だ多くない、其の多くない內の一人で殊に遼陽首山堡の夜襲突擊の際の如きは彼の軍神橘中佐の右翼に連繫して猛烈果敢なる白兵戰を演じ頭部に重傷を負うも屈せず奮戰突戰大に第四師團の爲に萬丈の氣を吐き戰後其の重傷の爲に野戰病院に收容され是非共還されねばならぬと聞いて痛心措かず夜半人靜まり萬象悉く眠れる折を見濟まして病院を逃れ原隊に復し沙河の會戰から漸を以て奉天の大攻擊戰に參加し、左翼師團たる第五師團との連絡任務に服し現在の渾河鐵橋の稍下流を渡涉して敵砲兵陣地を奇襲し明治三十八年三月十日午前九時帝國軍隊としての奉天入城先頭第一の名譽を擔ふにしたのは人の皆知る處である。

各軍隊の近況

◇村岡第三大隊長談（大田）我大隊に於ける將校は勿論下士卒一般に軍律を重んじ軍人たるの體面を汚辱せざる事は幸福である昨年入營したる二百五十六名の新兵と雖も入隊後一名の軍紀に抵觸したるものなく殊に本年度の初年兵は其敎育の進度も例年に比し比較的進步せり之れ要するに本年は氣候溫暖なりし結果隨つて野外の動作に支障なかりし爲めならんが更に角軍紀風紀等の問題を惹き起したる事はなし

二月末行ひたる耐寒行軍終了後昨年に鑑み或は流行性感冒に犯されはせぬかと窃かに憂慮する處ありたるも今日に至るも一名の該患者なく衞生狀態は至極良好である

而して本年は下士二年兵は銃劍術を將校は劍術の寒稽古を行ひたるが技術は非常に進步した殊に全州光州の在鄕軍人會支部長たるの故を以て各地分會に出張し親しく其の狀況を視察するに近來在鄕軍人の規律整然としたるは喜ぶべき現象である

◎例令ば群山の分會の如きは挪下銃五十挺を購入し羅州の如き劍道道具を購入したるが如き何れも會の充實を計りつゝあるは帝國の爲喜ばしき現象なり云々

◇八十聯隊世良大尉談（大邱）大邱步兵第八十聯隊は大田に一ヶ大隊（第三大隊）安東縣及び一山に各一箇中隊の分屯ありて現在六箇中隊を駐屯しあるも昨年十二月十八日獨立中隊たる晋州順天の四中隊に入隊せる初年兵敎育の爲派遣されあるを以て初年兵總數約一千名二年兵約六百名合計一千六百名なるが其原隊は姬路、神戸、福知山聯隊區の徵收に係るものにして隨つて風俗人情に於て多少差異ありと雖も之が敎育上には何等困難を認むるなく初年兵の如きは例年に比し約半箇月以上入營を延期されしも各中隊共に極めて順調に發展し風紀軍紀頗る嚴、目下第一期檢閱準備の爲將卒共に各種の演習練兵に餘念なし一般衞生は本年冬季中比較的溫暖なりし結果昨年來猛威を振ひたりし流行性感冒の患者もなく其他傳染病の患者を見るなく　殆ど練兵上何等の支障を來さゞりし故に入營期の遲れたるも大體に於て敎育の程度は寧ろ良好なる成績を修めつゝありと云ふ

奉天露國忠魂碑

◇咸興步兵第七十四聯隊長代理笹倉中佐談（咸興）當聯隊の軍紀風紀は就は漸次寥寂の域に向かひつゝあるも過激主義の最も盛なりし西伯利に二年間滯陣して客秋凱旋したる者に對しては多少思想上に就いて憂慮の感も無いではなかつたが却て親しく過激主義の到底現社會に行はるべきものにあらざることを自覺し得た結果特に憂慮すべき現象を認めざるは誠に喜ぶべきことである

衞生　に關しては先づ兵員の保育は良好の狀態にある初年兵は入營當時より今日に至る迄罹患者多きは三貫匁一人平均八百三十匁の增加を來して居る入院患者休業患者等一見多數ある樣であるか此は早期診斷を勵行して病症の輕い內に速かに治療の目的を達する爲めて其結果前年に比して頗る良好の成績を擧げ居る

個人　の體力增進健康保全に資する爲め聯隊長の方針に依り每朝冷水摩擦と三十分の基本體操を勵行して居るが本年流感患者の殆ど絕無なりしは確かに之れが賜であると信ずるのである

其他當隊は目下間島、國境等に大部の二年兵を派遣して居るので各人の負擔する隊內諸勤務は頗る重く殆んど逃日に服務なす有樣である然し國境守備の任ある當聯隊としては亦止むを得ないのである

兵卒　慰安としては鄕里に遠隔せる兵營に在りて孤獨を感ぜしめ殊に鄕里の家庭に憂慮を有する者の爲めには中隊長より屢々其家庭と通信をなして慰撫を與ふると同時に解決處理の幇助をなすことに就ては聯隊長の特に意を用ひて居られる處にして其他時々大規模の狩獵等を催して山野の跋涉をなさしめ慰安を與ふると共に志氣の

鼓舞　を計り又蓄音機等を備へ或は講談師を招きて講談等を聞かしめ出來得る限り精神的方面の慰安訓育に留意して居る次第である

雛祭り

（仁川）仁川高女では三月三日生憎と入學試驗で節句の祭りが出來なかつたので三月七日の初巳の日を選んで雛祭りが行はれた生徒の作つた甘酒を供へ前餅に興がり乍ら妙へなく合唱巧みな會話等に柏手を呼び豐かな春の雛祭りが濟まされた、此日校友會は仁川に着任して既に此春で滿十一年の永きになる同校敎諭佐頭さみ子女史に對して謝恩の儀として吁嗟なる紀念品を贈つた、

商人の壽命を縮めた 元山の舊弊打破

手形取引改善…現金なしの取引…頭金二割

◎蕭殺沱々たる一漁村から生れた元山港が今日の繁盛を見るに至つたのは商業の力である事は云ふ迄も無い商業は元山の生命である、その商業の盛衰如何は元山の大問題であるから元山の前途は商人の手腕に依つて開拓されて行くのだ、元山の運命は商人のソロバンに依つて動いて行くのだ、

◎その商人の算盤球を一番動かすのは大豆で是が移出の多寡と値段の高低は商人の顏色を種々に變貨させる、今年は大豆の相場が昨年の半額以下の安値に在るので農家は放賣を手控へて元山への出廻りも盻いので移出高は例年の三分の一にも達しない、併し盻いと云つても容月商家も何となく活氣立つてゐる貿易は大豆のお蔭で移出超過、實際大豆々々と呼び棄てにしては相濟まぬ程元山港に取つては大切な產物である

◎困つたのは粟で昨年の暴落以來殆ど荷動き無く、今でも一萬石餘り停滯してゐるらしい、是れを處分すれば商人が負傷を受けねばならず、と云つて何時までも捨棄しても置かれず銀行側も弱つてゐると事、鮮銀支店長や殖銀支配人の話を聽くと一體元山は昔から手形取引が盛に行はれた處で中には現金が無いため手形で買付けた品を銀行に擔保に入れ金融を計つて居た者も多かつた、ツマリ何んでも手形取引で現金は宵の明星ところか一切顏を見せずに濟んだものであつた、

◎それが昨年の財界大破綻の影響で頭到尻ッ尾を出した資力の乏しい商人は手も足も出ぬ狀態に陷つたが銀行側の態度で何うやら斯うやら破產者も出さず落着が付いた、それから手形取引が恐ろしくなり、一時は一切現金取引と云ふ事となつたが後近二割とか三割の頭金を入れて取々手形取引を行ふやうになつた是は商人間の舊弊を打破した喜ぶべき事だと銀行側でも云つて居る

◎何しろ元山は鐵道開通前まで別天地と云つてもよい處で商人は殆ど共喰ひの狀態であつたのだから現金無しの手形取引でも結構濟んだ譯だが今日の元山商人は全鮮はをろか內地各地に取引先を有し何れも手廣く營んでゐるのであるから凡て從來の通習を一掃し堅實な取引方法を行ふに至つたのは元山の發展上慶賀すべき事である（北鮮支局一記者）

確定した 上京委員

大同江架橋速成市民大會に於ける上京委員は大會準備委員にて詮衡中の處左記諸氏推擧せらる一柳村五郎、福島莊平、奧田延之助、松井民治郎、古莊[illegible]太郎（以上五名）因に本月十二日頃上京の筈

奉天明治卅七八年戰役記念碑

寄附電話募集

（安東縣）安東縣郵便局にては大正十年度寄附電話を三月十五日より四月十日迄の間に於て募集する由なるが寄附額は前年同樣三百圓にして二回に分納するも妨けなき由なれば希望者は期間內に申込むべしと

府豫算遲々

（釜山）釜山學校組合豫算の委員會は引續き開催せられ愼重審議中なるも一切秘密會に附せられ其內容の詳細に亙りては窺知し得ざるが比較的難問なりと見做されたる前者に於て展報の如く第八尋常小學校敷地の可否及位置に就ての**組合費賦課**に關する議員側の理事者に對する質問應答未だ行惱みの姿に在りて二曾にすら入らず後者の府豫算に在りては遊廓側の反對をかゝゑ席消費稅及同じく問題を惹起せる

屠場府營　問題並びに一般富豪間に負擔の公平を缺ぐ者として喜ばれざる特別稅として新に賦課せられんとする戸別稅等議案討議の中心となり所謂船頭多くして船山に上るの姿にて各議員の意見區々にして容易に

衆議纒らず　此處當分は三々伍々の小田原評定に終るべしと思考さる

仁川高女の展覽會

當日は製作品の販賣もやる

（仁川）仁川高等女學校では來る三月廿三日卒業式を擧行の筈であるが之を機會として廿三四の兩日展覽會を開いて生徒の製作品をも販賣する、此催ふしは昨年兩三年度に行はれてゐたが今年は從來殘された校友會學藝部の催許りの基本金で

材料を求め　冬期休業中から生徒の暇々を利用して各自に著想の品物を作成準備されてゐたので之れを格安に生徒自ら番頭さんになつて賣り捌けた結果幾分でも儲けになつたらそこに初めて自己の努力の好果を認め汗の賜ものに微笑む處があるだらうと一つの樂い敎養に資せらる、のである此の催しの爲に

生徒の手に　成つたものは名刺入や烟草入子供帽子や腰紐、羽織紐帶締辨當袋、風呂敷子供用男袴、手提袋袖無羽織ネクタイエプロン其他種々の品物が作られてある當日の趣向として或は家事の實習から出來た甘酒やお汁粉屋などが一杯三錢五錢の看板かけて賣らるゝかも知れないが或ひは

製菓の實習　から得た名物の學校團子と云ふ具合に子供の土產物として賣店を出してみやうなどの趣向が色々とらされて居る當日になつたら海老茶袴の番頭さんやエプロンのボーイさんが懸命の活躍に製品販賣の大商店は意外の繁昌をする事だらうと興味深く待たれて居る

朝郵定期船

（安東縣）朝鮮郵船會社代理店松原同酒部の談によれば豆粕安東神戸間の運賃は一板十五錢乃至二十錢穀物一石一圓以上の見込にて兎々申込ある模樣なるが近時海運界も稍景氣見直し氣味にて一時的貨物の爭奪に腐心したる社外船も相當高率を唱へ居るを以し目先幾らかの活況を呈する者と見るを得べし因に鴨綠江口に入港船は阪神定期一箇月三回普通線一箇月二回以上の豫定にて船腹も相當のものなれば定期船の利用增加すべく初航は三月末なりと

木材活氣づく

（安東縣）久しく不振の裡にあつた鴨綠江材も眼前に解氷期を控ゆる諸工事の着手期も近づきたるを以て朝鮮方面の木材需用を喚起し三月に入りてより急に木材發送數を增加したり然れども未だ製材原木共大口注文入り込みたる形跡なく各當業者は各地に出張して顧客の物色爭奪に全力を傾注し居るもの、如し今日の形勢より見れば滿洲四分朝鮮六分位の需用見當にして新義州安東の材木商は一般に前途を樂觀し居るが如きも未だ安堵し得べき時機に到達するに至らざるもの、如し

普校卒業式

（安東普通學校）安東普通學校卒業及び修業式は來る二十三日午前十時より同校に於て擧行する筈なるが本年は從來四年にて卒業し來り五年級は卒業生指導の意味にて修學せしめ來りたるも大正九年度よりは修業年限六ケ年となりたるを以て本年は四年又は五年にて退校する者には修業式を擧行する譯にて卒業生は皆無なりと因みに四年修業生は男二十一名女なし五年修業生は男九名なりと因み高等普通學校入學希望者六名也（安東縣）

石崎商店擴張

（安東縣）株式會社石崎商店は今般業務を擴張し平壤港町に販賣所を設置する事となり當選社員の選任は一兩日中に發表を見るべし

今日の平壤

三月十日は陸軍記念日に付平壤步兵第七十七聯隊にては例年の通り平壤在住官民百餘名を同隊偕行社に招き隊附將校七十餘名列席野戰的馳走を振舞ふ筈なるが來賓は午前十一時入場岩崎旅團長の挨拶に次いで來賓總代篠田道知事の答辭ありて開宴而して偕行社附近に於て餘興委員の苦心に成れる奉天會戰の回顧と題する驚天動地の實況を眼の當りに觀覽に供し來賓をして『アツト』謂はしむる趣向である其大要左の如し

一、奉天設堡陣地に對する各軍の攻擊　假設敵の備へ鴨綠江軍第一第四第二第三軍の陣容を示し將に戰機の迫れるを知らしむやがて攻擊の火蓋は切られて火砲の音天地を震駭し士氣大に振ふ

二、奉天炊爨　敵前炊爨の狀況を示し遺憾なからしむ

三、壯烈なる白兵戰　劍術優秀者を選み之を紅白二隊に別ち試合をなさしめ白兵戰に擬す[illegible]凱歌を奏す來賓爲に醉ふて手の舞ひ足の踏む處を知らず一同歡を盡して退散

地方集會

▲共榮會滿員　安東縣有志の發企にかゝる春期共榮會は去る六日午後七時より安東公會堂に於て開催したるが開會時より既に滿員札止めの盛況にて眞に盛場立錐の餘地なく非常の盛會なりし猶各種の演奏意外に釋佛海師の音樂と修養其他小島技師の有益なる講演あり非常の成功なりし

▲在鄕軍人分會　在鄕軍人分會にては三月十三日陸軍記念日なトし射擊大會の開催し午後七時龍山より太田少佐の派遣を乞ひ官民一同は櫻座に集合し軍事講話を聽講する豫定なり從來振はざりし滿州在鄕軍人分會も近來會員百二十名の多きに達し漸次面目を改めつゝあり（滿州）

▲河合軍司令官張宴　河合關東軍司令官の新任披露宴は六日午後六時から總領事館に於て開催された、列席者は日本側からは赤塚總領事貴志少將川本民會長其の他文武官有志新聞通信記者、支那側からは張巡閱使を初め張作相許蘭洲于冲漢王永江關海淸其の他各將長等都計六十名を半にして河合司令官の挨拶に對し張使立ちて懇篤なる謝辭を述べ一同歡を盡して八時半散會、近來稀有の盛會なりき

地方人事

▲永田理事長　林本公司理事長永田正吉氏は上京滯在中なりしが九日午後八時五十分着列車にて歸任の旨電報ありたり（安東縣）

▲書記長後任　安東商業會議所杉山書記長辭任に付其後任には現總祐有馬彌氏に擬せられ既に內定し居るも目下會頭副會頭不在中に付何れ不日其の上式任命あるべしと（安東縣）

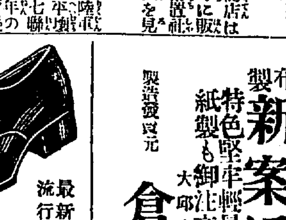
▲村岡第三大隊長　三月九日より木浦全羅道の在鄕軍人分會指導として出張し十三日群山分會に於て擧行する在鄕軍人の敎習の親務をなし歸隊する豫定なり（大田）

▲正誤　前々囘府尾の記事のうち、五千五百餘人とあるは三千餘人の誤植

釜關連絡船

釜發　後七、五〇　山發　夕八、三〇
十日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
十一日　朝、壹岐丸　夕、博多丸
十二日　朝、對馬丸　夕、新羅丸

▲虫害防除用（專賣特許出願中）
布製 新案燻蒸覆
特色堅牢輕量作業容易價格低廉
紙製も御注文に應じ可申候
製造發賣元　大邱府七星町　倉島農場　長電話六三一番



最新流行　最新ゴム底靴
ボックス短靴　一號金四圓八十錢　二號金六圓五十錢　三號金八圓五十錢　四號金拾圓也
ボックス編上靴　一號金七圓五十錢　二號金八圓五十錢　三號金拾圓也　四號金拾貳圓也
今や本品の聲價は其の最新流行たると強靱の優美は勿論特色は總ゴム底にて步きよき事耐久力は皮底以上に實用的なるが故に卓越さるゝ賞讃を受け居り候御注文足袋文數種類御一報引替小包で送附御氣に召さぬ際は返金交換自由に可致候間是非御用命希上候
販賣御希望月報を進呈
東京市本鄕春木町　三倉商會　振替東京二〇五三九番　電話小石川四五二九番

適應症　●神經衰弱　●陰萎　●性慾　●夢精　●遺精　●早漏
發賣元　東京市下谷區　吉田藥房

祝陸軍紀念日　十八銀行　新龍山支店

祝陸軍紀念日　御料理　新玉　旅館　新玉

祝陸軍紀念日　龍山金融倉庫株式會社

祝陸軍紀念日　大和與次郎

祝陸軍紀念日　宮崎組　電話八四二番

祝陸軍紀念日　請負業　服部房吉　京城府漢江通十三番地　電話五五六番

祝陸軍紀念日　有馬組出張所　京城府漢江通十一番地　電話三一七番

祝陸軍紀念日　龍山質屋組合

祝陸軍紀念日　龍山水產株式會社　電話二一五番

會葬御禮
三月十日
稗田利三郎
親戚一同
友人一同

柳めぐむ

我社主催内地觀光團を待つ 九州、沖繩八縣聯合共進會(三)

朝鮮館の美觀

貴賓や觀光團を饗應すべき 樓上の宣政殿

階下は各種産物を陳列する

大分にて 八島特派員

共進會各館中異彩を放つて居るのは朝鮮館と臺灣館である。朝鮮館の濫い色合に威嚴を保たしたのに比して臺灣館は思ひ切りケバ〳〵しい色彩を以て塗り立て居る建築物色彩等を一見したゞけでも自ら

人情風俗

を異にして居る事が分る更に内部に一歩を踏み入れると何處から何迄お國の物づくしで恰も其地に遊んで居る様な感じを起させようと云ふ仕組である。先づ朝鮮館の方から書いて見る同館は本館並に貿品館の二館から出來上て居る本館と貿品館この間は廊下を以て連接し

本館構造

は京城の南大門(崇禮門)に模擬した純朝鮮式の建方で坪數五十餘坪高さ四十餘尺に及んで居る南大門の樓上即ち階上は宣政殿に擬し屋根瓦は朝鮮唯一の光澤ある青瓦を以て葺き夜間は之に反射燈を照して一層の美觀を添へる計畫である宣政殿に登ると前に各館を望み後に平和な

豐後灣を

眺めそよ〳〵と吹き入る青風に身も心も洗清められる、感がある此處を接待所として一時に百名の貴賓を招待する事も出來る。本社主催の觀光團も此處で同館特別の接待を受ける事となつた。階下は朝鮮各種製産品陳列場とし新義州に於ける製紙原料パルプ、慶南統營の醸業パルプ

平壤附近

の甜菜糖または開城の高麗人蔘、牛皮類、天日草製品、莞草製品、螺鈿、漆器類等二千五百餘點に及んで居る。

伊勢大廟御新築

愈々來月より起工する 十一ケ年の繼續事業

伊勢皇大神宮にては恒例に依り新殿を御造營するに決せるが現在の社殿は明治四十二年の御造營に係り大正十八年は恰も

滿二十年

に相當するも今回は工事の都合上例年より二箇年を繰上けて今年度より愈工事に著手することゝなつた、其計畫大要を述べんに御造營工事は今十年度より十一箇年の繼續事業とし經費一千八百六萬一千圓なりと云ふ而して御新營すべき建物は内宮(皇大神宮)外宮(豐受大神宮)倭姫命、新宮外十二別宮若宮、佐美長兩神社の正殿と

内外兩宮

の東西兩寶殿を主とし附屬建物百五十二の新築と九十四の修築とをするもので現在の社殿は新殿遷御後に於て撤却すべく工事は大正二十年三月を以て全部竣成の見込である御造營工事に關する祭式は大正十四年三月に地鎭祭を同十七年三月に上棟式を又

内宮遷御

は十八年十月二日に外宮遷御は同十月五日に孰れも嚴に擧行の筈(東京)

九州沖繩聯合共進會場 第二會場朝鮮館

日數 四月二日より二十日間
旅費 金二百圓但し申込金二十圓
待遇 汽車汽船共貳等旅舘各地共一流

伊勢大廟 明治神宮 參拜内地觀光團

申込締切 三月二十五日
見學地 別府、大分、京都、東京、日光、名古屋、伊勢、奈良、大阪、宮島、

京城日報社 毎日申報社

滿鐵疑獄

中西副社長 召喚されん

滿鐵大疑獄事件に關し東京地方裁判所檢事局は野村、中西正副社長を背任罪として告訴せる瀧部、小島、安藤の三名を檢事局に出頭を求め長時間に亘る取調を行ひたるが原告側の取調終了と共に當然被告側の人々の召喚は云ふ迄もなく中西副社長の取調は近く實現さるべし(東京電報)

檢事から控訴

釜山岩橋事件

花井博士、粟崎諸護士等の出延辯論を見たる前の刑事裁判として社會の注目を惹きし釜山商店主岩橋一郎、及同店總支配人久保山右三の兩名に係はる釜山驛倉物ホーム粗布窃盜事件は去る三日證據不十分の廉により無罪の言ひ渡しありたるは詳細既報の如くなるが之に對し係檢事は當然求刑通りの有罪犯と認め不服の申立を爲し八日大邱覆審法院に控訴に手續を爲したり(釜山)

出羽の告訴問題

出羽の引退を交換條件に 告訴取下げて落着

東京大相撲協會取締出羽の海が背任罪として一部年寄より告訴されたるも一時訴訟を取下たる如く噂ありしが事實は

東京

地方裁判所松田檢事主任となり着々取調進行中にて老木瀬次郎(元大刀山)は參考人として詳細の取調を受け尚ほ相撲協會と取引關係ある銀行に就き調査したるが其の後

告訴

取下げ運動起り其の調停者は伊勢の海と會見したる結果伊勢の海は三條々を擧け出羽の海の反省を促すと共に出羽の海の告訴取下げの交渉を開始すべしと提案したるが是れが爲却て出羽の海派の

憤慨

を買ひ調停案に一頓挫を來たせり一方角道後援會にては五日夕刻本所私藏居に會

東洋汽船社長 召喚さる

横濱稅關の疑獄事件に關し東洋汽船株式會社々長淺野總一郎氏は八日再び横濱地方裁判所に召喚され長時間に亘り取調べを受たり(横濱電報)

李堈公事件 公判

李堈公事件全協一味の中閔櫃外八名は第一號に不服を唱へ控訴中であつたが九日京城地方法院係で第七號法廷で公判開廷さるゝ合協議し其の結果出務海を協議より引退せしむることを交換條件として告訴を取下ぐることゝなりたるが同夜集まりたる有志は約二百名に及びたりと(東京電報)

民間飛行家を 海軍でも養成する

練習生の身分待遇其他 目下立案中

航空局にては大正九年度に於て民間飛行家即ち航空練習生十名を召募し目下陸軍航空學校に入學せしめ教授練習中で成績頗る良好であるが尚大正十年度にも十名を募集すること而して海軍でも又民間飛行家養成の目的を以て航空隊練習所に練習生を召募在追浦海軍航空隊練習所に入學せしめ陸軍同様の方法を執り民間航空術發達を期すべく目下海軍省にてあるが航空局の航空練習生の身分待遇に就ては過般陸軍省歩兵課に於て立案中なれば近日決定さるべく結局陸軍補充令を改正し卒業後豫備下士に任命勤務演習召集の場合成績抜群の者は將校に陞進の途を開き戰時事變に際し召集活動せしむる方針なりと

ほしい物

龍山小學校四年 菊池昌一

僕のほしい物は飛行機だ。あの大空をスウッ〳〵と飛んで行く飛行機がほしい。なぜほしくなつたかといふと、東京に居た頃、所澤に行つて飛行將校が空中を飛翔する其の様を見た其の時から、どうもほんとの飛行機がほしくなつた。おもちやの飛行機はもう何十臺と買つたが、木にひつかけたり、河に落してなくしてしまつた。此度は自分でつばさの一尺もあるのを作つたが、それも河に落してなくした。あまり僕がなくするので、お父樣もお母樣も中々買つて下さらない。どこかのおもちや屋に、飛行機があつたら願つて見よう。僕は飛行機が一番ほしい。

春が來る

鍾路小學校高等科四年 佐々木浩

もうすぐ春が來ます『春』春と何といふなつかしい聲でせう。何といふ氣のせい〳〵した時候でせう。それに引かへて、野山の草木も枯れて、北風のぴゆー〳〵ふく冬は本とうにいやです。あたたかい春の日の太陽にてらされて、野山に草花をつむとどんなに樂いでせう本とうに春はよい時候です。僕は春を待ちくたびれて居ます

春はよい時
よい時節
野山に草花
咲きみだれ
川にうれしい
魚がゐる
春はほんとに
よい時節。

婦人と家庭

た嬢さま訪問記(三)

若々しい氣分

しかし斯うした袴生活も終りが近づきましたと語る 兒島幸子さん

一寸市區をさけた大和町奥手の松林のあたり……總督府の官舍に先年高女優等卒業の才媛、兒島幸子さんを訪ねることに細つそりしたお體

さうして何處

いふこなく翔巧相な幸子さんはつゝましやかに…『只今は日々高女の專攻科に通つてゐます、年は相當取りましたが、まだ〳〵學生氣分に充されて愉快に過ごしてゐます。結婚生活に入つてゐるお友達方から時々袴の生活が懷しいなんて羨んできます。然し私共の此の生活も殘り幾日もない事で。

此度こそ愈々

袴生活の終りです當分は友戀しさに徒然を感ずる事でしよう……私の結婚について理想ですて……當然其時に機に達してゐますから、相當に考へなくてはならぬ問題であつて、何等考へない事もありませんがなましつか私共の淺い〳〵思慮よりも、年において勝れた

大體に於いて

誤りのなりこころだらうと思つてゐます。……』幸子さんは廿一の青年で音樂經驗に富んだ兩親や兄弟の意に添つたものなら、それこそ

民間療法

腎臟病に山牛房

腎臟病に苦しむ人は、山牛房の根(生に限る芭蕉の根(同上)を適宜に刻みそれを煎出した汁で小豆を湯炊し、砂糖入れても好し毎日三回づゝ副食物として食つゞけますると次第々々に全快します確かな効驗があります

府衛生課で 便所を改築

共同便所の整理

京城府衛生課にては近く長谷川町及貫鐵洞なる南共同便所を改築し尚ほ南大門前共同便所を蓬萊町二丁目に移轉するの外新町一丁目郵便局裏及び四丁目交番所裏の二ケ所に共同便所新築の豫定なりと

に趣味を持たれ殊にオルガンは九つの年から初めになつて、今だに高女の竹村先生に就いて教へを受けてゐられます。辭するに當り一曲をと乞へば哦のかなでるレーメンスの曲は窓外の松吹く風に一入の風情を添へて和やかに流れて其の綺麗な妙なる音に酔はさせられた。

嫉妬の餘り 乱打致死

させた女の公判

江原道伊川郡龍浦面龍興里三崔姓女(三五)は性來多淫の女で夫高榮允有に臨らず附近の宋炳殷と

不

義の快樂に耽つて居たが遂に事の發かれる時は來た崔姓女は將來長男長洙の妻とすべく趙氏(一〇)を貰ひ自宅で養育して居た離知るまいと思つた不義の快樂は趙氏の知る處となり趙氏は子供心で何氣無く崔姓女の夫の弟高秉爾の妻に母が宋炳殷と不義を重ねてゐることを忠告したことを知つた崔姓女は

烈

火の如く憤り時期を窺ふ中昨年四月二十八日趙氏がサルタンニ山麓に摘草に行つた事を探知した崔姓女は時こそ來れと許り同山に赴き矢庭に趙氏を突き倒し石を以つて亂打致死せしめた廉で西大門監獄に收監されたが公判開延の際は

姙

娠九ケ月で出延する能はず又最近分娩したとかで自然公判開延も延期されて居る

青年聯合大會

四月一日開催

朝鮮青年聯合會は四月一日京城に於て大會を開催する筈にて同會本部では全鮮青年團の加入を勸誘する爲め十日頃より同會幹部各道に出張參加勸誘に努める

本社見學

咸興公立農業學校生徒は西同校教諭及び宗成南視學引率の下に八日午後本社を見學せり

▲記念日と觀戰 十日陸軍記念日午後一時から龍山練兵場で行はるゝ工兵の爆發演習各兵連合の攻防戰に際し在鄕軍人分會員は會旗の下に集合觀戰するよしこか

お寺と敎會

▲東宮御安全祈念祭 今回報贊會有志一同發起となり御成町眞陽公上リロ神理教會所に於て皇太子殿下御渡歐に際し海陸の御途路御安全を祈る可く毎朝八時より祈願祭執行しつゝあり

一人も出席せぬ (名古屋特電)愛知縣立第一中學は勿論來賓一同前代未聞の卒業式に呆氣にとられたり右原因は……

汽船沈没 船者七百名溺死せる模様なり……

宇さがし
何百年使用しても其色を失はぬ高尚優美な純光金美術彫刻金指輪ただあげます 一人一個限り 總數二百個
無代進呈 ◎問題◎左圖の指輪の中に今回公表の金名が二字ある何と云ふ字であるか ▲あてた人に記念として差上ます▲回答ハガキ▲數に限りあり現品發送は先着順、早い方が勝ち但し送費申受く
東京牛込辨天町 東洋製作所

祝陸軍紀念日 姫野卯太郎 京城漢江通八番 電話一二二番

祝陸軍紀念日 大陽旅舘本店 龍山停車場前 電話一六番

アザ・なまづ そばかす・否・盤・黍 …梅町平澤藥院へハガキで申込あれ 學理實驗共効力確實に類なき化粧應用劑を懇切に通知す

往診 自午前八時 花柳病は特 宅診 至午後十二時 に夜間診察
入院 (午後一時以後) 隨意 電話六一六番
仁川仲町一丁目(仁川俱樂部隣)
壬生醫院 略痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず

解雇廣告 吉田文平
都合ニ依リ解雇致候ニ付今後關係無之候 京城長谷川町 ヒオキ商會

完全無缺 保證發賣 總ゴム靴 第二工場增設の爲
値下げ發表
特價提供 並製一圓八十錢 乙號二圓二十錢 甲號二圓七十錢 特號三圓七十錢 小供一圓五十錢 赤黑同直段 取替返金 自由自在
其の製造力に於ても其の販賣額に於ても眞に東京第一!
東京日本橋區本石町一ノ十 製造發賣元 關谷商店 長電本局三三三 振替東京四三三

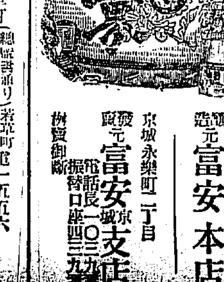
新型 耐水調革 新型 ハラタ調帯
朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店
新田帶革 (京橋表中込水界進呈)

はき心地のよい 總ゴム靴
特價提供 阪神間各學校指定ゴム靴製造
當店靴の特色は天かでミガカストモ常に良い艶があります 御注文の際は足袋の文數をお知らせ下さい代金引換小包でスグ送る但し前金五十錢以上を要す殘金は荷物と引換へ送料は實費を申受けます
紳士用黑靴一圓半 學生用黑特製二圓 生ゴム編上二圓半 黑上等編上四圓半 防寒用長靴特製九圓半
兵庫縣神戸市八幡通五丁目 關商店ゴム靴部 長電話三宮一五〇番

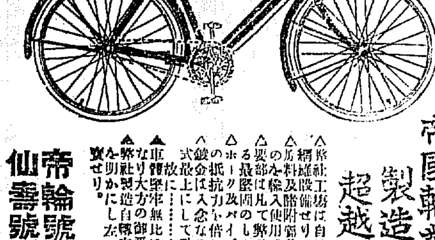
きんたま のようだつちよ病こうがん炎に困難の方は二錢切手封入申込あれば枯物ある最新藥並に全治法詳報す 尼崎市築地町藤川源四郎

釀造元 日本醤油株式會社

最新刊 ◎印刷局職員錄 到著 市内三五〇 地方三九二 ▲新社一の原則 杉森孝次郎 參圓六拾錢 ▲綜近氏代劇五曲 小山内薫 參圓八拾錢 ▲兒童心理學綱要 上野陽一 五圓八拾錢 ▲巴爾幹外交史論 信夫淳平 六圓武拾七錢
京城本町一丁目 大阪屋號書店 振替京城二〇五番

優等清酒
福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店 京城永樂町一丁目 發賣元 富安京城支店 電話長一〇三三番 振替口座二四三九番 御用命を乞ふ


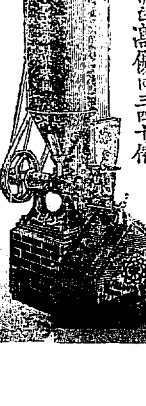
眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町(總督府通り新町略中程)電一五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中

帝國輪業株式會社 製造自轉車の 超越せる五大特徴
東京市外蒲田町 資本金壹百萬圓 電話本所六八九

TRADE MARK
△弊社工場は自轉車製造に要するあらゆる最新式機械を網羅設備せり。△原料及附屬品は英米獨の各特長を撰び其最優なるものを輸入使用す。△要部は凡て弊社獨特の技能を揮ひ鈑金より絞り出したる最堅固のものを用ゆるを以て萬年自轉車の稱あり。△ホーク及パイプには矢筈形鈑を挿入して衝突等の場合の抵抗力を倍加す。△鍍金は入念なる銅下純ニッケル鍍金を爲し塗色は獨逸式最上にして電熱乾燥を施せり。△車體堅牢無比にて快速力を有し外觀優美乘り心地無類なり大方の御愛乘を乞ふ。△弊社製造自轉車の要部には前掲弊社商標を刻印し其責任を明かにし左の車名を附して全國有名自轉車店にて販賣せり。
帝輪號・帝愛號・ライ炎號 仙壽號・双輪號・ウルフ號
▲朝鮮全道に於ける唯一の代理店を需む、御希望の方御申越あれば委細の條件申上ぐ 弊社の販賣代理店は全國に六軒あるのみなり

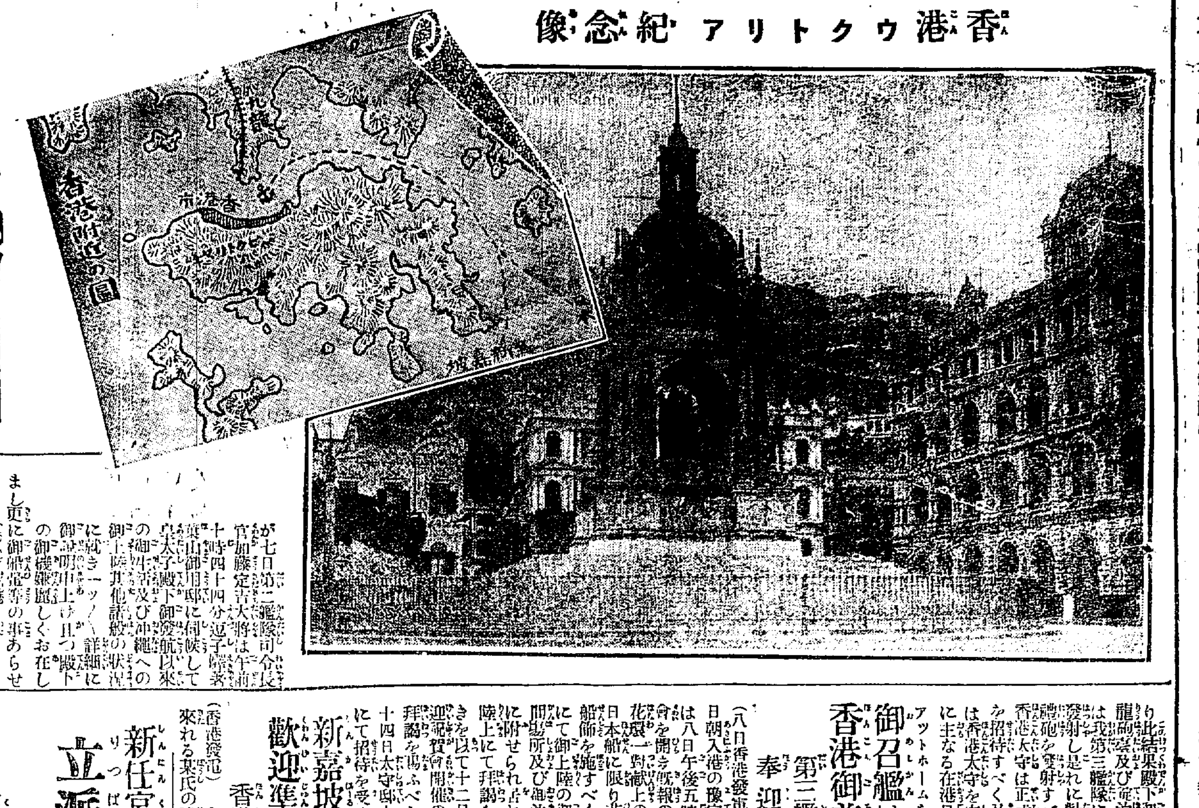
金牌受領 日本名物 本椿香油があるからです

世界に於ける日本婦人唯一の誇りは何?…… それは實に髪に在ります…… その黑さ長さつやのあるのは東洋第一の賣行ある
本舗 大阪 三宅堂

流行の花形 セルと帶側は 龍山 たまや呉服店

專賣特許 新式ドア式と能力増進 一号機が一馬力で運轉す 一日の精白高俵に三四十俵

十數ケ所の依揚廻動力掛、水車掛、人力用各種 代金は據付完成後月賦割拂の便法有り、詳細説明書送呈
製作發賣元 大阪西區市岡町 東亞物産社

香港ヴィクトリア紀念像



五年生を十名落第させた鬱憤晴し

[illegible]せんとしたるが英語の[illegible]五十名しめたる結果[illegible]主義が大に影響せるものにして生徒は學校の正門を破壞し亂暴を極めたり は現校長増井氏よりは卒業證書を受くるを欲せずとて一同結束し一名も出校せず爲に校長職員[illegible]

新嘉坡汽船[illegible]丸は三日香港を出港し直に航行中五月山頭附近にて暗礁に乘り上げ沈沒し乘[illegible]見込

○藥井洞の小火　八日午後八時五十五分頃府内藥井洞四〇[illegible]方から發火大事に至らずして鎭火したが原因は温突焚火の不始末損害僅少の見込

連絡船上陸客

○六日夜入港便愛丸上陸船客一等(六名)池田五郎、同さし子、同節子[illegible]河原政、[illegible]静江、小式そよ、二等四[illegible]五百二十名
○七日夜入港博愛丸上陸船客一等(四名)矢橋太郎、頼波政次、外人二名二等十一名三等二十九名
○八日朝入港徳壽丸上陸船客一等[illegible]
○八日夜入港景福丸上陸船客一等(二名)永田正兄、牧野作兵衛、二等[illegible]十七名三等百四十名

東宮殿下の御動靜

飛び來る泡沫の中に いと御元氣に在します

デッキゴルフに打興ぜられ『や失策た』と快濶に

(那覇七日發電)殿下には那覇御發航以來日々後甲板に出でさせられ小松侯爵奈良東宮武官長西園寺式部官土屋侍從等御相手申上げ飛來る泡沫をも御厭ひなく悠爾として潮がかゝつたなどゝ仰せられつゝデッキゴルフに打興ぜさせ給ひ御失敗遊ばされては『や失策つた』などゝ仰られて御快濶に半日を過ごし遊ばされた殿下には殊の外御上手にて一番下手は奈良東宮武官長で復しても行り損なつてと首を傾けて居られる今日は午後二度ばかり後甲板を波が越した様な有様であつたが殿下は非常に御元氣で却て供奉員の方に二、三船暈した人があつた様な有様であつた八日には閑院宮より乘員一同に清酒を下賜せられたるに就き謹んで頂戴した

畏こし大御心 無線電信を御待兼

加藤長官の奏上を聽召れ御滿足あらせらる

(東京發電)兩陛下には皇太子殿下御發航來初めての御航海の御事とて殊の外御軫念あらせられ爲にて時々海軍省より奏上申上ぐる無線電信を最も御興深げに聽取あらせらる趣きなるが七日第二艦隊司令長官加藤定吉大將は午前十時四十四分逗子に歸著葉山御用邸に伺候して皇太子殿下御發航以來の御生活及び沖繩への御立寄御上陸其他諸般の狀況を御詳細に言上し且つ殿下の御機嫌麗しくお在しまし更に御船暈等の事あらせられず愈御健勝に渡らせらるゝ旨奏上したるに兩陛下には御滿足一方ならず殊に御快よげにお在しませるやに拜承せり

十日香港御着

(八日香港發電)公電に依れば東宮殿下には十日午前八時半香港御著港に決定せりと

珍田供奉長より香港領事へ無線電信にて御寄港豫報

(八日香港發電)皇太子殿下御召艦に御陪乘申上げ目下沖繩の沖を航行中の珍田供奉長は御召艦の無線電信を以て大要左の如く當地鈴木總領事に回答し來れり

皇太子殿下には公式に香港を御訪問あらせられ其の後の一行は第三艦隊として香港に御寄港の筈なり

右の回答に接したる鈴木總領事は直に其の旨を香港太守スタッブス氏に宛通告する所あり

り此結果殿下御入港の際は九龍砲臺及び碇泊中の英國軍艦は我第三艦隊に對する禮砲を發射し是れに對し鹿島香取は禮砲を發射すべし尚ほ碇泊中香港太守は正式に小栗司令官を招待すべく又小栗司令長官は香港太守を主賓とし鹿島艦に主なる在港日佐官民を招待しアットホームを催ふす筈なり

御召艦は十日 香港御着

第三艦隊では奉迎祝賀會

(八日香港發電)御召艦は十日朝入港の豫定にて日本人會は八日午後五時奉迎方法協議會を開き既報の獻上品の外大花環一對獻上の事とし碇泊の日本船に限り非公式なるも滿船飾を施すべく殿下は御微行にて御上陸の御模様なるも時間場所及び御泊所は一切秘密に附せられ居れり在留邦人は陸上にて拜謁を得るの機會なきを以て十二日第三艦隊の奉迎祝賀會開催の際御召艦にて拜謁を賜ふべしと第三艦隊は十四日太守邸十一日日本人會にて招待を受くる豫定なり

新嘉坡の御歡迎準備

香港に倣ふ

(香港發電)七日朝新嘉坡より來れる某氏の談に依れば新嘉坡にても殿下の御來遊を歡迎し殿下の御宿舍には總督官邸を充てらるべく御召艦は廿日着の豫定にて三日間碇泊の豫定なりしを四日間となし爲在留邦人の歡喜一方ならず奉迎方法に就き協議せるが大體記念品を獻上する事とし尚詳細は香港に倣ふ事となり居れり新嘉坡には種々なる人種集合し居れるより例の日本に對する不平分子は最近居らず一般に日本に對し好感を有すと

東京市民より御機嫌伺

殿下より御返電

後藤東京市長は二百萬市民を代表して七日目下御渡歐の途にあらせらるゝ東宮殿下に閑院宮殿下に對し奉り一路御平安を禱る旨無線電信を發したるに八日午後三時太平洋の波濤上より左の如き御返電を賜はりたり

東宮殿下御返電(珍田供奉長より)

東京市民よりの祝意殿下に言上の所御滿足に思召さる

閑院宮殿下御返電(松井同宮附事務官より)

電報の趣旨言上す御滿足に思召され併せて貴下の益、御[illegible]ならん事を望ませらる

新任宮内次官の關屋サンは立派な人格ある紳士

緻密な頭腦の明晰な 苦勞を意に介せぬ人

靜岡縣知事關屋貞三郎氏の宮内次官親任の東京電報は九日總督府各部局に傳はると何れも意外な人選に驚異の瞳を光らせたが結局適材が適處に置かれたと云ふ下馬評が一致した關屋宮内次官が學務局時代の思出が種々に傳へられ氏の運動場でテニスや馬の事やら雅號のある俳句の事などが諸方で囁されてゐた

九日 附を以て宮内次官に親任せられた元の學務局長、關屋貞三郎氏に就いて弓削鐵道部長は語る『關屋サンが宮内次官に御榮轉ですか……牧野男爵が宮相になられた關係で牧野男とは永い友人である關屋サンの宮内次官は確實でせう。關屋サンとは十二年と云ふ永い間絶えず御指導を受けて來た

先輩 です私が鹿兒島縣で初めて事務官になつた時關屋サンは内務部長、明治四十三年朝鮮總督府官制實施と同時に關屋サンは學務局長に榮轉され私も學務課長として其指導を受け丁度十二年間一所の仕事をやりましたが關屋サンは全く立派な人格のある紳士です

緻密 聰明な頭腦と勞苦を更に意としない活動家で在鮮當時は多少健康を害されてゐましたが今日ではスッカリ恢復した模樣ですから宮内省と云ふ六ケしい處には適材です朝鮮の教育は殆ど關屋さんの築き上げた努力の跡だとも云へます約十年の間一日の如く

朝鮮 の教育開發に努められた功勳は忘るべからざるものです關屋サンは大正九年帝國教育會で朝鮮の教育に對する功勞を推賞されてゐます。前月末に流行性感冒で弱つた便がありましたが大した事もないやうです』

孤兒は何處へ行く (2)

京城府内社會事業調べ

宗教の慈悲善根に出發した現在の施設

現在内地各都市で施設せられてゐる社會事業は數種あるが凡そ左の四種に分類することが出來るこれは東京府廳社會課の編成分類である

救貧事業 窮民保護、施藥救療、育兒、養老、異常者保護、

生活改善事業 貧困者保護、幼兒保育、職業紹介

宿泊救護、授産、相互救濟、災害救助、住宅改良、共同浴場、簡易食堂、公設質屋、實費診療所、簡易職業教育、

教化事業 感化教育、貧兒教育、盲啞教育、白痴低能保護、婦人救濟、出獄人保護、人事相談、音樂矯正、遊藥兒保護、部落改善、隣保事業、免囚保護

保健衞生 保健、公園及遊園、汚物掃除

この以外に軍事救護法、結核[illegible]病者監護法その他の法令に依る救護もあるが大抵右に擧げた所に盡きてゐる最近

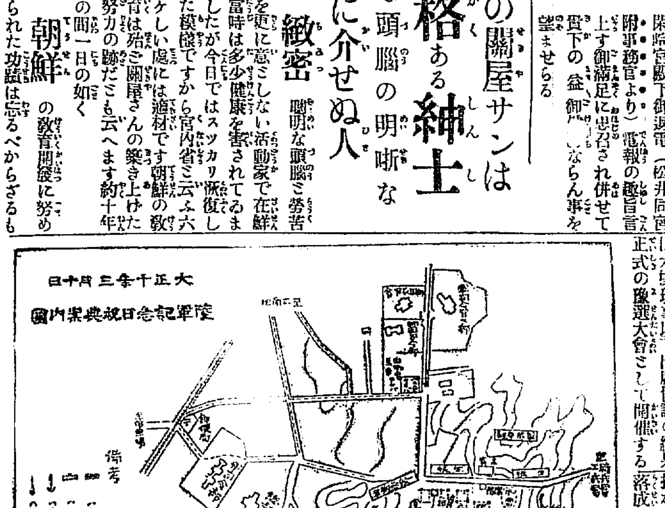
朝鮮 でも總督府當局の勸獎に依つて各府郡が競つて之が施設を創めたのは寔に喜ばしき現象であるが稍もすれば社會事業の眞意義を沒却して所謂社會事業の爲めの社會事業となり了らんとする樣な傾向があるのは斯道將來の爲め深く戒しむべきである、

現在 京城府が有する社會施設は言へば府廳の四つの公設市場を始め三坂通りに[illegible]保育園京城支那、平洞に救世軍育兒フォーム、本町二丁目に聖保祿孤兒院、玉川洞に孤兒救濟會、觀水洞に和光敎園などがある然してその事業は府廳の公設市場が昨年來異常に昂騰した日用食糧品其他の

物價 の調節を計る目的の許に計畫されて府民の生活改善に資しつゝある他は皆遺兒、孤兒浮浪兒の救濟事業である、獨り和光敎園主荻野順道氏が昨年來鍾路三丁目に五十名を收容する勞働宿泊所を持つて居り相當の業績を擧げ尚ほ附屬事業として職業紹介を兼營して之は多少近代的施設を見ることが出來る、

疾く に起るべかりしこれ等の職業紹介所、人事相談所が起らずして何故遺兒、孤兒浮浪兒の救濟事業のみが獨り然く發達したかを安じて見ると日鮮の文化は支那印度佛教に發ふ所が多い我れ無量劫に於て大施主となり普く諸々の貧苦を濟するに非ずんば正覺を成ぜずと謂ふ殊に慈悲善根、仁恕愛憐を

基調 にした東洋道德の一反映と見なければならぬ、卽ち從來の社會施設なるものは近代の理智の働きから出發したものでなくして單に愛隣の意味から宗教人の慈悲善根に出發してゐるものが多い



諸兵連合演習

想定

一、敵は梨太院高地(七八聯隊東側高地)より南山に亘り陣地を占領し其一部は練兵場高地を占領しあり

二、師團は今十日早朝來此敵に對し攻撃準備中なり

師團主力の攻撃に連繫の爲兵團高地の敵を攻撃する爲左記部隊は午前九時無線電信高地に展開を終る

三、攻撃部隊の編組

長　甲斐歩兵少佐

歩兵第七十九聯隊の一大隊

野砲兵第一中隊

衞生隊の一部

運動シーズン來る

體育協會から 日本オリンピック大會へ

參加交渉中であつたが今回正式に纏まる

朝鮮體育協會が内地の日本體育會と連絡の件は多年の懸案であつた今度の陸上大競技會もオリンピック大會の第一豫選地の指定を受け

朝鮮 の大會でも優秀なレーコード保持者を朝鮮選手として大阪の日本大會へ送る希望であつたが未だ未決定の儘であつた處が過般東上中の朝鮮體育協會長は東京に於て大阪の岸清一博士より公式に朝鮮に於て豫選大會を擧行されたき旨の交渉に接したので

美濃 部會長は急電を以て協會宛に打電し來つたので八日夜協會の陸上競技部役員は池田木村理事以下出席協議の結果正式の豫選大會として開催する事に決議し諸般の打合せを了し九日副會長櫻井殖銀頭取より會長宛並に岸博士宛に

承諾 の旨を回答する相であるこか從つて四月中旬擧行さるゝ陸上大競技會も多少種目方法、申込方法に差異を生じたので近く體育協會側より正式に發表せらるべしと

仁川體協の運動場成る

昨秋起工せられた仁川の運動場擴張工事は此旬日の間には地均しを了り新しきラインは碧空に描かる、こゝ・なりグラウンド

劃然 として場の中央に落成の季節が近づくと共に斯界の選手の氣勢は昂つた、仁川體育協會では各種の準備を整へ去る六日九チーム代表者の集會を得て新設グラウンドの實地踏査をして試みベースの位置や一般にルール等に就て協定打合せをやつた今年は現在九チーム卽ち實業團、美加登軍、漢勇團、仁商軍、仁中軍、銀行團

稅關 米信軍、起蜂團等の外更に教育俱樂部に新チームを組織し或はオールドボーイスの編成や穀物同志會の蹶起なども囁されて頗る賑やかな事であるが京城からは既に日鐵商會から仁川に仕合申込みがあるので來る二十日の第三日曜午後一時から實業團が本春勞頭の對外戰を試むべしと

俄に樂觀を許さず 今一息の努力だ

鴨綠江岸の巡視を終つて 大野朝鮮軍參謀長談

朝鮮軍參謀長大野少將は去る二月二十一日出發鴨綠江岸の巡視を了へ八日歸任せるが語つて曰く平北、江界、厚昌、中江鎭、滿浦鎭等を視察し更に氷上を渡つて臨江縣及び輯安知縣に會見し此方面に於ける鮮地の現狀及び支那側との關係等につき

種々視察し たが現時の狀勢は概ね良好である、彼の嚴寒を物ともせず寧ろ光榮として山間僻地に活動してゐる我が守備隊、憲兵、警察官等の努力は眞に感佩の至りである、江岸地方に於ける目下の民心は先づ以て平靜であると謂ひ得る、

昨夏頃まで は一時は隨分民心の惡化した痕跡もあるが昨秋以來漸次良好に向ひ昨今の民衆は頗る鎭靜狀態にある、一例を擧ぐれば一般良民が以前は不逞者の行動を庇護するが如く見られないでも無かつたが現今では不逞者は勿論强盜窃盜其の他苟くも

不正行動者 に對しては進んで官憲に通告する傾向著しく而も内鮮官民の融和は逐日濃厚を加へ在鄕軍人の如きは到る地方に於て堅實なる發展を見つゝある在鄕軍人會に鮮人が名譽會員として入會し思想上に經濟上に

協力一致 盡しつゝあるは洵に國家社會の爲め同慶の至りである此現下の狀勢を以て推移する時は内鮮人同化の上に多大なる効果を見ることゝ思ふ然し茲に未だ安逸を許さゞる最も愼重の注意を要するものは鮮地の現狀が折角良好に向ひたるも國外を一瞥する時は暗流の尚ほ潤せんとする

思潮の前面 に立てることである、故に今一朝一夕の樂觀を許さゞるものあるを深く用意周到せねばならぬ叙上の次第であるから更に一層猛進して日鮮官民一致努力の要あるを思ふ。

雲行不穩

賃銀値下から 勞働者側で 反對意志表明

名古屋を中心とする愛知石炭協會にては解船乘組員及仲仕三千餘名に對し四月一日より物價下落に伴ひ賃銀の一割値下を斷行することゝなりしより勞働者側の憤慨する所となり名古屋支部にては幹部會を開き善後策に就き協議したるが來る八日第二回の會合をなし協會に反對の意志を通告する筈にて雲行頗る不穩なり或は嚢に若松港に於るが如き勞働問題を惹起するに非ずやと觀測され居れり(名古屋電報)

掏摸の被害

激增した

呆かりすると直ぐ遣られる

朝鮮に於ける掏摸は最近に逐年犯罪方法が巧妙になり被害件數が多くなる大正七年に較べると昨九年は

被害件數が 十倍にも上つたさうで七日の朝も光熙門行電車内で現金八百餘圓を掏られた事件があり目下所轄署で犯人の擧に努めてゐるが本町署司法當局は語る『昨年中の掏摸司法部の件數は三百二件で内一四三件は檢擧濟みです掏摸の被害を

月別にする と三月から八月頃まで、被害場所は電車内が一番多い、數字を擧ぐると電車内二百二十三件、驛の構内二九件、活動寫眞館内十六件、雜沓せる路上二十件、劇場内三件、其他被害の八分までは電車内である掏摸ごは云ふが九年度の被害總額が一萬七千四百圓ですから。掏摸は暖かくなり

花が咲く時 から段々盛るので外出の際は各人の注意が第一です當局として管内各警察署に掏摸の檢擧を嚴重に命じてゐるから外出の際は何處でも注意を要する筈です。我々が掏摸を取調べる時に掏摸の犯人等はミナ川合田の人で金を懷中してゐるものは直ぐ分ります

屡々懷中し てゐる財布の場所を撫でたりするのですから一眼見れば分ります……斯う云つてゐるので一般も此點に注意が大事です』

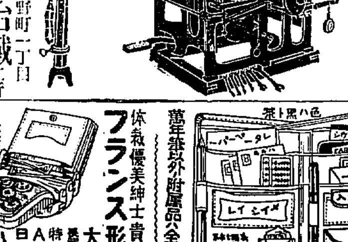
衣類を騙取

市内水下洞一の五九番李用學(二五)は明治町安基勳(二二)方洗濯屋を專業として洗濯物を[illegible]ねのを奇貨として自分の姉が依賴した衣類上下を騙取し賣却消費したので本町署に檢擧された

地獄耳

鮮人間の一部には此頃世界の大勢が了解して來たらしい近い例が此間セブランス病院の學校で鮮人學生が米人教師と衝突した相で米國人と云へば神樣の様に考へてゐた鮮人の頭が確かに變つて來た▲宗教方面でも米人牧師を朝鮮から驅逐しやうとしてゐる運動が鮮人青年間にある相である▲天道教では近く來る天日記念日や何らで大ひに教勢擴張を圖らうとしてゐるらしいが天道教さしても今が大事な時なので愼重にやるらしい『賣家と唐樣で書く三代目』孫秉熙が三代目の教主だから

告 京城在鄕軍人
三月十日陸軍記念日午後一時ヨリ龍山練兵場ニ於テ模擬戰其他ノ催施有之候條分會員ハ會旗ノ下ニ集合觀戰相成度候也
帝國在鄕軍人會京城分會

印刷機械特價賣

大阪市東區内本町二丁目
印刷機械製造販賣 渡邊冶鐵工所
電話東三四九六

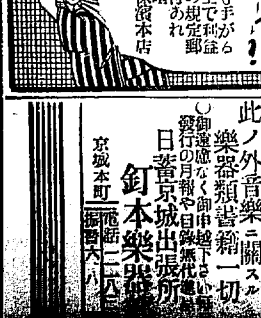
改造ゴム靴

裏布入總ゴム靴
之=播磨屋商會

十二指腸蟲 さなだむし
大阪東區上本町五丁目 藥劑師

月やく
月經の經球 森田屋本店
東京市四谷區 森田屋支店

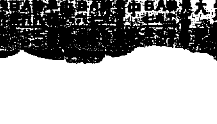
中村眼鏡店
京城本町二丁目
電話二二七番

五十円あれば呉服屋が出來る!

東京三越[illegible]
東京九段久保洲本店

萬年シース

合名會社井上清商店

フランス形弁入

旅行事務家・商人必携 ライチングケース


流經新藥レスノリン 月經
常盤藥房

各學校及御家庭用

山葉オルガン
此ノ外音樂ニ關スル樂器類書籍一切
日蓄京城出張所 釘本樂器店
京城本町

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一二一席

爰に寛永十一年秋のこと、細川越中守公が大棒の板に『觀世音』といふ三大文字を認めて淺草の觀世音の本堂へ納めました、當時の細川公は名代の能書でありますから、これが大層な評判になつて心得のある人は怱々これを見物に往く、一日由井正雪は例の如く鵜野九郎右衛門、清水八郎の二人を召連れて酉町の道場を立出で、目立たぬ姿をして淺草へ來り、觀世音へ參詣をして、殊て評判の大文字を見物に參りました、正雪は今此の額の下へ來て正面から見或は横に廻つて頻りに仰ぎ見て其方へ心を奪はれて居たものですから、

二足ばかり後に退つた途端に後に立つて居た一人の男の足をグイと踏みました、驚いて振返つて見ると垢染の付いた淺黄の木綿の紋付、丸に三つ柏の五ッ紋、雨山の入つて居る小倉の帶、身の丈け拔群に勝れて鬼髯を生じ兩眼鈴張として鷹の如く、鐵の丸鍔の付いた大小を帶び、鐵骨の扇を前半に差し、素足に草履ばき、扮装は至つて粗服でございますけれども、自然と見識があつて却々物に萬通して居るらしい、正雪小腰を屈めて 正『イヤ、これはどうも……思はず前に心を奪はれて意外の失禮を致した、何卒御用捨に預かりたい』件の浪士も膝のあたりまで最と鄭重に兩手を下て 浪『これは／＼失禮をいたした、貴殿が後にお退りになるのを手前が氣が付かぬと言ふことはない、御退は後に吾等の居ることを御存知なきは當然、手前が後に退つて除くべきを不心得にも立つて居つたが爲に失禮を致した、御勘辨を蒙りたい 正『イヤ、其の御挨拶では手前痛み入る』双方が謙讓して暫く挨拶をいたして右と左に別れました、其儘正雪は堂を下りると觀世音前の水茶

> 今染物の最好期　みのや京染店　櫻井町電一四六二

屋の所へ來て椽に腰打掛け、先づ番茶ながら咽喉を潤して休息いたして居つた 正『九郎右衛門八郎、イヤ粗服は纒うて居つたけれども只今の人は大層立派な人物であつたなア 九『左様で……身の丈も拔群に高く、骨太にして肉付きの好い立派な侍でございました 正『イヤ、風采は兎に角、却々心得のある情深い武士だ』話を致して居る所へ○『許せよ』と向ふへ這入つて來たのが最前お堂で突き當つた武士、向ふから正雪を見るより ○『イヤ、これは／＼最前お堂に於て失禮をいたしたお方、又候此處に於て御同席を致す、一河の流れ一樹の蔭、これも何かの御緣でがなござらう、重ね／＼最前の無禮の段御用捨に預かりたい 正『これは／＼重ね／＼の御鄭重なる御挨拶……時に最前の觀

> 京染な　本町三電三〇六八　まるぎ屋京染店　地方は注文の染物呈社候

世音の三大文字お美事に認めてございつたな ○『左様、實にお美事に認めてございました、能書といふものは一生の徳、惡筆は一生の損、且つ人に笑ひも受なければならぬ、手前は下手の横好きとでも申さうか、書かぬ癖に能書を見ると實にどうも堪らぬ心地が致す、其故に遙々拜見に罷り越した次第で 正『ハ、ア左様か……お嗜みの程奥床しく敬服を致す、シテ貴所は何方のお方で……○『イヤ手前は些と遠方、江戸御府内には赤貧にして住ゐを致すことが出來ぬので下總國は行徳願寺の前、梓模

> 各種の染物は（龍山三角地）の 京都出張 新見本種々 京屋京染店 長電話七五一番 振替京城八壹貳壹番

屋平兵衛と申する材木商の裏屋に住ゐを致す、越前福井松平伊豫守の浪人牧野彌右衛門と申する者でござる 正『ハ、ア、左様でござるか、申後れて恐れ入る、手前は牛込榎町由井正雪と申する者、爾今はお心易く願ひたう存ずる 彌『これは／＼殊て江戸表にて御高名の由井先生でございましたか、手前の方より御懇意をお願ひ申す事でござる』と互に挨拶をして茶を飲んで居る。

> 名葉 松の葉　トキワ謹製　發賣元 明治屋

物理療法

京城日報社代理部（電話二七四八）

△永く病床に苦しむには及びません。關節炎やリウマチスや神經痛に物理療法は偉大な効果があります

△睾丸炎や『よこね』や淋病にも効驗があります

△るいれきは切開しても黴菌が殘つてゐては再發しますが、物理療法を施せば根本から全治します。

△斯うした病氣に惱む人々は一日も早く物理療法を施さんことをお勸めします。施術時間は毎日午前十時から午後五時まで。

> 京染 早服　京城明治町　新柄 たまや　側帶地品揃

三月十一日（舊曆二月二日）

▲七赤 ▲先負 ▲暗劍西方 ▲癸酉 宿▲昴 ▲破

▼七赤▲平らかならぬ日不時の損失あり諸事内輪に行うて無難
▼八白▲珍らしき事も常の事も意の儘に運ぶ進み甲斐あるべし
▼九紫▲無鐵砲の事あり用心した上にも用心せざれば損を招く
▼一白▲實直にして長上の引立を受くべし女子の獨立を圖る妙
▼二黑▲面白く華やかな日開店旅行求職結婚其他何事にも大吉
▼三碧▲意に逆らふ事ある日新しき企て凶女は禮儀を守るべし
▼四綠▲利に疎く德を失ひ且動もせば紛亂を醸す日自重が第一
▼五黃▲幸運盛大の日起業移轉旅行商就職等は素より緣組結婚吉
▼六白▲萬事至つて順よく運ぶべき日新しい取引にも利益あり

演藝案内

黄金館 黄金町 電話一六二七
一、▲三月三日より特別興行
一、悲劇 印度の祭禮の貴婦
一、喜劇 家一ぱい
一、舊劇 更科武勇傳 信州上田の城主眞田寺左馬之助の娘更科姫の男まさりの強は主君の仇父の敵を討取る更科武勇傳
一、連續大活劇 曲馬團の秘密 冒險俳優アントニオモレー氏出演 第五編死の潮流 第六編婚約の運命 パートは致して綱渡りの時何處とも なく飛び來り馬諸共陷落したパートは不思議の赤マスクは其後さんざん悩ませ大格鬪遂に正體が
一、新派 眞珠夫人 全八卷 大阪毎日新聞連載小說 菊池寬先生作 伊井蓉峰其他大阪樂天地出演
名優總出 唐澤男爵の令孃瑠璃子は父男爵の急場を救ふ爲め己の生命とする戀を捨て成金莊田勝平の妻となる 其後彦の愛人直也の……貞操を守つて居た瑠璃子を持ち

喜樂館 本町一丁目 電五九七番 有樂館
當る三月四日より特選映畫封切 米國パラマウント社大奇觀 大雪崩れ
ニコ／＼活劇 借りた金 貳卷
米國ベチー會社傑作 ルスの冒險 終篇六卷 最後の超人的大冒險ルスは果して女性なるか疑はしむる狂熱的大冒險 第十三篇 第十五篇勝利の鍵
日活京都派 松之助 天下の惡漢 清水次郎長
連續 彦左衛門と太助 前編七卷 ○我慢會○傍若無人の登城○皮肉天下の意見番○空鐵砲で諸公の迷惑○一心太助がこと○魚河岸の威張○老後の大役○諸國漫遊の門出○お供は太助○上州安中の宿○危難の見渡し場○彦左一代の證據○天下一大事の數々

黄金館 レコード破りの大盛況 眞珠夫人 十一日迄日延べ

浪花館 明治町 電話二六〇番 安來節 遠藤お直一行來る

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
○當る三月四日より連續大映畫提供 ○ニコ／＼劇『危い航海』全二卷 ○喜劇『シャボン玉』長尺
▲新派悲劇『惡緣』全五卷 惡緣か因果同士か敵の末？
▲連續大冒險大活劇 第七回『呪の家』全四卷 ○第十三編別の敵○第十四編地下の合所 電光石火の大活劇息を繼ぐ暇もなし、遂にグレッシャム青年は發狂パール嬢死地に入らんとす
○目下大阪朝日新聞連載中 市川姉蔵、市川延二郎大合同劇 ▲後編『塚原卜傳』全七卷 名優揃ひ々の大傑作卜傳一代の大活躍は近來見られぬ大映畫、前編を見た人にも見ぬ人にも能く分る痛快なる大舊劇 ○入場料特に普通 ○毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話三二八番 關西浪花節 東京派 吉田東華、天洋軒雲大樣、京山若廣外十二名大一座

壽館 本町二丁目 電話七八五 十日十一日兩日午後六時 素人淨瑠璃春季大會 いろは會 竹本美代志 ……

わきが

●人から嫌はれクサイわきが ●忘れた樣ふにスグ治る ミッテル新療法進呈

陸軍一等軍醫香尾博士はチゼン液と云ふ不思議にヨクキク保證的藥品を發見致しました是れ迄の素人ダマシの賣藥にて効無くお困りの人も彼是と迷はず東京府下淀橋町第三學校正門前東京博愛藥院宛にハガキで申込秘密に送る

京日案内

職人 荒下駄職人募集 但盛物兼丸櫛專門、希望者は直ちに御申込あれ 京城本町參丁目 奥屋履物店

齒科 代診并ニ書生入用 但シ内地人ニ限ル 右志望者ハ申込レタシ 京城長谷川町電二六七一番 大澤齒科醫院

採用 事務員若干名 希望者履歴書携帶本人來談ノ事 京城南大門驛前 松原運送店

採用 看護婦見習 數名入用 右 京城府長谷川町 内科外科 岩田病院

チエ 沃度 肺結核 喘息 膀胱炎 マチス 神經病 婦人科的病 胃腸病 リユー 仁川 松本醫院

ほねつぎ くじき うちみ 一切の骨折御依頼に應ず 京城明治町壹丁目 柔術道場

古本 ○○比較高價買入 ○御報次第早刻參上可仕候 ○是非御試貸を乞ふ 京城本町二丁目電話參九五 晴書堂書店

毛皮 なめし並仕立及婦人用 毛皮首卷製造卸小賣 京城本町貳丁目 電話一五八八 永松商店

集金 人雇入度し 卅歳以上ノ者ニシテ京城ニ在住スル者 御希望ノ方ハ本人來談アリ度シ 但シ確實ナル保證人ヲ要ス 青葉町三ノ貳一 酒見醬油釀造場

看護 婦及產婆採用ス 本人直接來談アレ 京城府明治町二丁目 中央病院

觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等 酒井三郎太 京城本町五丁目八拾壹番地 電話參參五壹番

西鄉 南洲翁筆一幅 掛物 都合ニ依テ讓ル 確證ナル物ニ 御希望ノ方ハ新龍山漢江通十一（郵便局電車停留所前）廣園へ

若キ者入用 但シ年齢三十歳以上ノ男子 御望ミノ方ハ至急御來談乞フ 新町 長谷川樓

求家 市内に家貸三十圓位の家を求む 御世話下さる方に相當の謝禮仕候 京城本町一明治屋内 渡邊

雇入 内地人店員數名募集 年齢十六歳以上廿六迄 御希望ノ方ハ履歷書送レ 要保證人 京城府南大門通り五丁目 白鶴元賣捌所 増田屋京城支店

店員 内地人入用 京城永樂町二丁目 パン製造元 神戸屋

愛犬 家 探偵犬の子數疋あり 御希望の方に差上ます 京城 電話八七五番 石信社

石炭の補充 古倫母までは 三菱に御下命

御寄港の上英國に向はせられ四月八日倫敦へ御到着の御豫定なるが是等各地に御寄港の際御石炭の御補充に付いては三井物產會社に夫れ／＼御下命の事に變更されし爲當地三菱支店は右石炭積込に就き既に準備を完了せり[illegible]

[illegible]度中の貿易額は移出五十六萬六千八百五十九圓移入三百二十萬二千二百十九圓にして合計三百七十六萬九[illegible]

移出品 ▲農產品 大豆五三二〇〇圓 ▲水產物[illegible]

移入品 ▲農產物[illegible] ▲合計五六[illegible] ▲工產物 セメン[illegible]

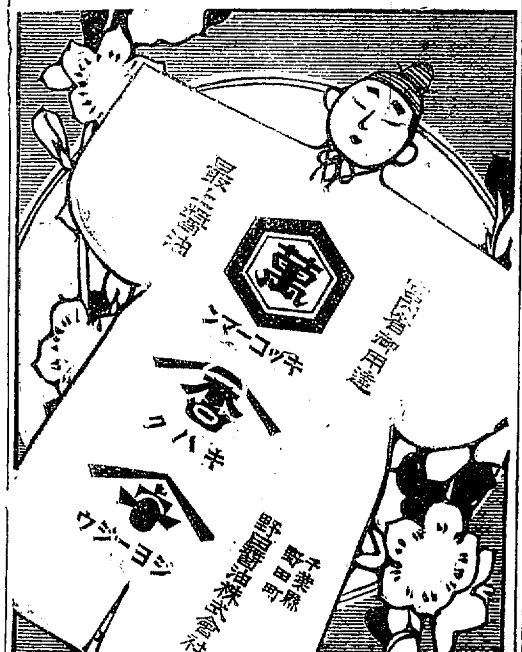
創業の部 等級一等（步七九）二等（步七七）三等[illegible]

東京漢銀移轉 京城銀行東京支店は日本橋區[illegible]に移轉し[illegible]日午前十時より第二洞同校講堂にて擧行せらるべしと

トリスウヰスキー

高雅にして親愛なるトリスの香味よ
願はくは汝の一杯を揮んで
其會心の價値にほゝ[illegible]
喫ましめよ

代理店 大阪市東區安土町四丁目 祭原商店



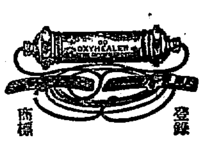
目藥アドラ キメは一等

（全國藥店にあり）

定價 三十錢 二十錢

東京室町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七

酸素療器



登錄商標

▽邦文支那文第十五版實驗例贈呈△

オキシヘーラー

▼オキシヘーラーの効力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五日血壓を元め一時間を經過せば實に十乃至廿日の活力を增進す試に血壓計、脈搏計を以て驗せば其の調節の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依て自覺せらる

▼靈妙なる磁氣應用の本器は所して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す

特色［使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要］

▲正價金參拾五圓 送料 內地金參拾六錢 支・朝・臺・樺金六拾五錢

東京牛込區神樂町一丁目一番地 オキシヘーラー獎勵會 電話番町特長三〇七・四六八九番 振替東京二七七一二番

懸賞募集

巖谷小波先生選

福助足袋 いろは譬

「福助足袋」又は「足袋」を主とした新しき『いろは譬』を募ります。

解說

【選拔法】各頭字毎に秀逸一句（同想先着）を拔き、選ばれた四十八句に對して更に等級を附し、一等から佳作までを定めます。

【例句】
(あ) 足許は賑ふ福の本
(さ) 散髮と足袋は上下の嗜み
(き) 絹を着るより新の足袋

【賞金】

▲一等	百圓	一人
▲二等	五十圓	二人
▲三等	二十圓	三人
▲四等	十圓	五人
▲五等	五圓	十人
▲佳作	福助足袋一足宛	二十七人

▼記念品として抽籤の上一千人に對し優美なる繪葉書一組宛を贈呈。

締切 三月廿五日締切 四月中旬發表

規定
1 用紙官製葉書。一枚に一句と此の廣告を見られた新聞名を記す。
2 頭字の「い」「ろ」「は」を葉書の肩書として明瞭に記入のこと。
3 一人何句應募せらるゝもよろしい。御住所御姓名明記のこと。

參考
1 いろは四十八文字の最終は「ゑひもせす京」であります。
2 「い」と「ゐ」、「え」と「ゑ」、「を」と「お」の區別を守つて下さい。
3 句の中に「福助足袋」又は「足袋」の文字讀込み御隨意のこと。

▲宛名は左の通り願ひます

大阪東區本町 福助足袋株式會社廣告部

入選受賞……四十八人

記念品贈呈……一千人

フイルム試寫會盛況

總督府撮影の間島及朝鮮[illegible]り丸の內鐵道協會に於て開催來賓は都下の新聞通信記者並官憲[illegible]主人側よりは東亞協會專務理事永井秀次郎氏出席同氏より成るが何れも映寫鮮明にし[illegible]

預金利下の影響
貸出金利に對する

金融機關の結束は各銀行に於ける貸出し金利の手加減こなり更に延いては預金利子の引下を見たるが此の預金利子の引下の結果が再轉して貸出し金利に如何なる影響を齎したるが即ち預金利子の引下によりて貸出し金利は更に引下を見たるかに就て各銀行業者の意見を聞くに左の如し

手加減の擴大　鮮銀當局談

預金利子引下以前に於ても所謂筋の可い貸出金によりて順當に事業が助長さるべき性質を帶びたる貸出金に對しては換言すれば對人ごか擔保物の條件ごか其の他各種の方面から觀察して是なり可なりこ信じたる貸出金に對しては貸出利子を手加減して居た夫れで預金利子の引下によりて更に手加減の範圍を多少擴大することは當然あり得るこ同時に現に實行して居る

不鮮明可なり　殖銀當局談

預金利子が二厘下つたから貸出し金利も同額を下げるこ云ふ樣な意味でなく寧ろ茫乎たる中に手加減を加へて居る之は其鮮明ならざる點に味もあれば面白味もあるこ云ふものではなからうか尤も貸金回收の困難なりこ思はるる者に對して金利の手加減をする必要はないが利下げしても貸して置きたいこ思ふ者は回收され易く回收しありこ努力する者が容易には回收が出來ぬこは何時ながら同一徹である

先方から切り出す　商銀當局談

預金利下後に於る貸出金利子の引下如何こ云へば先づ鮮人取引先の如きは先方から『貸金利子も引下られましよう』こ切り出す有樣である預金利下によりて幾分でも貸金利下をなし居ることは各銀行を通じて不言不語の間に行はれて居る之は大同小異であらうこ思ふ

倉庫料弱含

京城に於る主要金庫は商銀南大門金庫、同南米倉町倉庫、（舊齋藤倉庫）漢城銀行倉庫京城倉庫共益社倉庫內國通運會社所屬倉庫等なるが倉庫保管料に就いては各當業者間に必ずしも嚴格なる協定の存するなく只大體の標準値は定まり居れり即ち穀類は四斗入三錢五厘五斗入四錢綿布類（二十疋）二十錢麻布類（五十疋）三十五錢等其主たるものなるが近來し荷品減少に加ふるに一般物價の低落歩調あるに鑑み保管料金は幾分弱含みの狀態也

內鮮米商の握手
某有力者談

來る四月三日大分に開催さるべき大日本米穀商大會に來會を促し內地米商人が朝鮮米穀狀況視察の意ありて既に五十餘名の來鮮者ある模樣なるが右に就き某有力米商の談に曰く

朝鮮に於ける米生産狀態は年々長足の進步增進を告げ、昨大正九年度に於ける產額は、一千五百萬石を算す內地移入高は、本年度三百萬石內外の多數に達すべき模樣なり、從つて我內地の食糧調節に寄與するこご多きは爭ふべからざるこ共に內地米價の消長は鮮米關係に支配さるる點重大也、されば朝鮮米の生產分布の狀況を仔細に檢覈するは米商人及び米穀取引事業に從事する士の緊切なる問題なるは云ふ迄もなし之の故に在鮮米業者に於ても熱心なる歡迎を與へ所謂在鮮米業者こ內地米業者の密接なる提携を爲すを得ば商取引上利便する所少ならざるべく相互に啓發する所多大なりこ信ず

齋藤倉庫買はる
買收は十萬圓

朝鮮商業銀行にては豫てより京城南米倉町齋藤倉庫買收の希望ありたるも金融界一般逼迫の折柄買入資金こして數萬圓の金額を固定せしむるは如何この議論も有たる模樣にて遷延し居りたるが同倉庫は所有主齋藤久太郎氏が米雜穀商を營み居りたる關係上此方面倉庫こして有數の設備あり、勞商銀當事者も遂に去る五日に至り愈同倉庫買收に決し諸般の手續きを終了せり而して買收額は約十萬圓總建坪四百三十坪なり商同倉庫は最近に至る迄東亞煙草會社の專屬借入こなり居りたるも商業銀行に於ては目下入荷品多からざる時期なるを以て東亞煙草關係は其儘繼續し近き將來に於て一般入庫品の取扱保管を開始すべしこ

支商委託品に就て
銀行家の觀察

京城に於る支那綿布商人が內地綿布商より盛んに委託品の託送を受けて之が賣買に活動し居る事實に就て銀行業者の觀察によれば最近の委託品こして送荷を受けたるものにあらざるべく多分昨年末に於て內地綿布商人が一時陸續來城したるこごありたるが其當時不賣れの爲め京城に於ける倉庫に保管せし商品なるべしこ此觀察の根據は最近內地綿布商人より、支那人に宛たる爲替は多くは引換證等の添付さ

る、もの殆ご無き模樣にて單なる割引手形又は代金取立手形なるに在り

東拓社債整理

東拓會社にては逐次社債の償還整理を行ひつつあるが第一回社債は殘額一千八百五十一萬八千餘圓中四十四萬六千餘圓を償還して一千八百七萬一千餘圓こなり第三回社債一千萬圓中十八萬六千餘圓を償還して九百八十萬三千餘圓こなりたり

依然廻米薄　鮮內廻米

米は依然たる農家の賣惜みに加ふるに昨年米價昂騰の出廻にて愈賣惜みの念を强めたる模樣にて各地狀報は廻着米薄こ報ず

內地株の再出　株式界

の好況に伴ひ大株大新等の內地より京城に買取らる、もの多く此種荷爲替手形の京城百三十銀行支店等に取組まれたるものは可成大口のもの多かりしも其後順次引受られ不渡こなりしもの等はなき模樣なく而も內地こ朝鮮關係上再び內地に對し取組まれたる傾向あり

解氷こ建築界　解氷期

の接近こ共に鮮內建築界の活動を開始せる模樣にて朝鮮郵船會社の內鮮間航路積載品は鮮內よりする移出品は米穀其他値段不引合にて此種積載品多からざるも內地より移入する建築材料は最近每航多量に移入されつ居れりこ

米穀大會開期　大分市にて

大日本米穀會第十四回大會は來る四月三日より三日間大分市に開催さるべきが同會場は大分縣公會堂にして出席希望者は三月十五日迄に大日本米穀會東京本部又は各地支部に申出べしこ

仁川期米强調

仁川期米は九日前場二十四圓六十五錢こ寄附之を高値に三十八錢こ落し五十二錢に引けたるが例の米穀法案の衆議院通過による內地思惑筋鮮米兆々買等に刺戟され先高人氣こなりて前日來の强調を持續し居れり

現株會社敷地

大阪現株取引會社は大株新の好況に依る利益金及出來高の增加に伴ひ餘程の利益を收めたるを以て此程增田銀行所有の難波新地八十三坪を坪當り三千圓合計廿五萬圓にて買收するこごなり既に調談を見たる該地は約五萬圓を要したる基礎工事完成し居るを以て會社は約十五萬圓を投じて七層位の建築を爲し、益、取引の繁榮を圖る豫定なり

○京阪金利　五日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	七、〇	五、…
翌日物	六、〇〇	…
六十日物	一三、五	一、…
普通割引歩合	二四、〇	二八、〇〇〇

○日銀帳尻　七日現在左の如し

發行高	一、〇四一、一三六
正貨準備	一、二〇四、一〇三
發行餘力	二二〇、〇一〇
貸出高	九三、二二〇

株式（九日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	三三·七〇 ·三〇	三四·五〇 ·〇〇	三三·九〇 ·三〇	三四·一〇 ·〇〇
殖新 引寄	一六·五〇 ·〇〇	…	一六·五〇 ·〇〇	…
東新 引寄	一八·九〇 …	…	一九·一〇 …	…
東拓 引寄	…	…	…	…
取新 引寄	二四·〇〇	…	二三·九〇	…
仁取 寄	一六〇·五〇	一六〇·五〇 一六〇	一六〇·五〇 三〇	一六〇·〇〇
鮮銀 引寄	一三三·四〇	…	一三三·〇〇	…
同新 引寄	四六·〇〇	…	四五·七〇 七〇	…
殖銀 引寄	五三·〇〇	…	五三·九〇	…
貿銀 引寄	九·六〇	九·五〇	九·五〇	…
商銀 引寄	四四·四〇	…	四三·九〇	…
同新 引寄	三一·五〇	…	三一·四〇	…
漢銀 引寄	三八·一〇	…	三八·一〇 八·〇〇	…
同新 引寄	九·八〇	…	九·八〇	…
韓銀 引寄	三五·一〇	…	三五·〇〇	…
東拓 引寄	五九·五〇	…	五九·〇〇	…
鮮土 引寄	一〇·六〇	…	一〇·五〇	…
朝紡 引寄	一九·九〇 八〇	二〇·〇〇 九·九〇	一九·七〇	一九·八〇
滿毛 引寄	…	…	…	…
京電 引寄	四四·五〇	…	四四·九〇	…
同新 引寄	二三·五〇	…	二三·〇〇	…
常興 引寄	七·一〇	…	七·一〇	…
東運 引寄	…	…	…	…
朝煙 引寄	三九·〇〇	…	三九·一〇	…

乙ノ部

銘柄	前場	後場
安取 引寄	三三·八〇	三三·八〇
大新 引寄	四七·〇〇	九五·五〇
新東 引寄	…	…
上取 引寄	…	…

東京現株

銘柄	九日前場	八日後場
鮮銀	一三六·〇〇	一三六·〇〇
同新	四一·〇〇	四一·〇〇
東新	一五八·〇〇	一五六·〇〇
當新	一六·〇〇	一八·〇〇
同新	二五·〇〇	二六·〇〇
京	五三·〇〇	五三·〇〇
東株	一六·五〇	一六·五〇
同新	四二·〇〇	四二·〇〇
遞取	一〇八·〇〇	一〇八·〇〇
滿鐵	一四五·〇〇	一四五·〇〇
朝紡	七·五〇	七·〇〇
日紡	一三·〇〇	一〇·一二

大阪株式

銘柄	九日前場寄付	八日後場大引
大株	一三四·〇〇	一三三·六〇
同新	九七·五〇	九八·〇〇
郵船	一三二·九〇	一三三·〇〇
同新	五三·九〇	…
商船	六〇·〇〇	…
同新	…	…
鐘紡	二八三·一〇	二七五·〇〇
同新	二一〇·九〇	二六〇·五〇
東紡	一一七·〇〇	一一五·〇〇
東株	八三·八〇	…
上取	七八·四〇	七九·〇〇

銘柄	九日前場大引	九日後場寄付
大株	一三三·八〇	一三三·六〇
同新	九六·〇〇	九六·〇〇
郵船	一三二·六〇	一三二·五〇
同新	五四·〇〇	一三二·五〇
商船	…	六三·一〇
同新	…	…
鐘紡	二七九·五〇	二七〇·九〇
同新	二一八·〇〇	二八〇·〇〇
東紡	一一三·六〇	一六七·四〇
東株	八二·六〇	一六一·〇〇
上取	七九·二〇	七八·六〇

大連株式

○八日

銘柄	寄付	止め
連取 當	四六·三〇	四七·〇〇
連取 先	四七·八〇	四八·二〇
豆信 當	三四·二〇	三七·九〇
豆信 先	三六·五〇	三九·五〇
同新 當	一二·八〇	一四·三〇
同新 先	一五·〇〇	一七·〇〇
鐘紗 當	一三·〇〇	一四·〇〇
鐘紗 先	一三·六〇	一七·五〇
同新 當	四四·四〇	四五·六〇
同新 先	四五·八〇	四六·六〇

安東株式

	寄付	大引
○八日後場 安取 當	三三·三〇	三三·一〇
安取 先	三三·二〇	三三·三〇
○九日前場 安取 當	三三·三〇	三三·三〇
安取 先	三三·四〇	三三·四〇

前場は昂騰

朝は昨大阪の引高を眺めて一般に人氣良好裡に京取の立會へば先きの氣配に歸し今週三十三圓七十錢高に寄付跡六七十錢を採みて四圓十錢こ擲げ三圓九十錢さ一圓高にて一の週を了りしが二の週は四五十錢を往來して三十三圓三十錢に止まり來週は三十錢高に寄りしも跡高値け週は六十錢を付けてダレ氣味を示し三圓八十錢こ突込みしも四圓以下は買物ありて關門中心の小競合み七十錢こ跳ね返したるが二の週は三圓丁度こ寄り四圓五十錢に止まり大阪の六十錢と安値を入れ氣配今週九十七圓に寄りしも跡五十錢の高値を追ひ引返し大引八十錢こ寄付安取今週四十錢高値を付けて一圓二十錢に引けたり

後場は保合

後場は京取の三十四圓以上は依然重く前引一圓を付けて保合の姿勢を示し今週三十三圓七十錢に寄り二十錢を引け來週三十四圓五十錢を付けたるが其他大阪の保合を眺めて大の氣配を示し安取も五十錢に寄り四圓こ五十錢を採み安新東今週二十四圓五十錢の保合を示せり

京取の上伸
仁川買聯合說

京取は今朝今來週共に七八十錢方の上伸を示し一活躍を演ぜしが四圓臺は如何に角にも頭重き振合なる處に仁川方面の玄人筋聯合して京取を買占んこする計畫なりこの風說にして此の風說は最高値を抜く大相場あらんも今朝の場面は未だ去る形跡を示さず四圓以上の高値は警戒されて仲惱みの商狀なりき

中旬に期待

內地株は新甫以來今日迄の不況に誘はれて相應に買込み居る上に綿絲に悲ご觀弱氣さ共に一般は反對に傾始めに商狀は更に不味にて尚買玉の爲是迄直りの急激なりしも其後の然らざるものは居るだけ此上の仰きに込まれ居るも既に相應の即一段安なる場合もありて勿論諸株一齊の崩落は望まれぬ筈なりしもれて一般が斯く辰賀に偏倚し未安に伸に動かされて居るこごは軈て買過の反反に賣られる相場は却つて中旬以後に反撥するの例多き爲め地場は中旬以後に望みを囑して此邊强氣に傾き買ひの掛合を示すに至れりと

日銀利下期

一般銀行利金利下に次いでは日銀の利下げなりさは消息通の云ふ處にして或る者は今週中なりと云ひ或る者は議會閉會後なりとして人に依りて意見を異にし居れるも兎に角近く實現さるべき材料なりとして强氣側は押目狙ひの態度を取つて居る弱氣側は既に見越して居る材料なりとして反動行動を取つて居るけれども併し遊資家筋の買物は日銀の利下げに依り益々安心して株式界に流注がれる事にならうから株式界に良き影響のあることは論を俟たぬ弱氣側が如何に株式の高くなるのを嫌つて賣抑へて見ても資金は彼等に依つて左右されるものではない必らずや適所に於て活路を求めずには止まらないのである昨年來公債や社債の賣行の良好であつたのも又た先頃の株式界の股賑活躍も要するに皆な資金が適所に活路を求めつゝある作用に外ならぬので此の作用が日銀の利下に依り益々圓滑になるのであるからは押目狙ひに出て居る强氣の態度に七分の利があらうと思はれる

主要株歩ミ値段

前場

京取(今)三三、七〇　六〇　五〇　六〇　七〇　九〇　四、〇〇　六〇　七〇　八〇　九〇
〇　三、九〇　四、〇〇　三〇　五〇　四〇　三〇　二〇　五〇　八〇　九〇
(來)三四、五〇　四〇　三〇　二〇　一〇　〇〇　三、九〇　八〇　九〇
安取(來)三三、〇〇　二〇　三〇　一〇　〇〇　二〇　三〇　五〇　四〇
大新(今)九七、〇〇　九〇　八〇　九〇　九六、七〇　五〇　四〇　三〇　九〇　八〇　七〇　六〇　五〇

後場

京取(今)三三、九〇　五〇　四〇　三〇
京取(來)三四、一〇　三〇　二〇　八〇　四〇　三〇　四〇　五〇　六〇
大新(今)九五、三〇　二〇　〇〇　四〇　五〇　三〇　九〇　(來)九五、五〇　三〇　〇〇　四〇

京城株式現物取引市場仲買人　吉見株店　京城明治町　電話長一八〇、八〇一

株式賣買取扱　信託部

仁川米豆取引所仲買人　神買店

仁川米豆取引所出來高　甲　七千六百二十枚　乙　二千五百三十六枚　累計　甲　二十九萬七千二百六十枚　乙　十一萬七千二百六十枚

仁川海岸通三丁目　仲買人　那須仲買店　電話長三三一、七六二　又八二二

兜町より

▲先頃は鐘紡の二百九十圓まで買つて利廻り一割に過ぎぬこか日清紡は十割の記念配當を爲すこか云ふ漲勢を見ると直ぐ其の出所へ來ては誰れも記念配當を口にするものもない▲要するに市場が生む材料は多くの場合相場の後を追つて居るのであつて當にならぬ▲大勢は百二十圓に平氣で買ひ付いた後は鐘紡株は特殊の材料で安いこ云ふ考へずに何んでも誠率に投げてしまふのは餘りに輕卒である▲鐘紡にしても百圓切り上げてまだ五十圓位は安心して買へる所と云ふ人もあるが這んな結果を齎すであらうか▲重要物價の落ち方が一般物價の低落を促す事もあらう其他の商品たる綿絲は初め諸商品は彌よ低落せんとする傾きがある物價が安くなる事は必要で減少すると云ふ事は人氣を引立てる事業界は不振に陷るこになるであらう其結果は金融緩漫を告げ今日以上に金利の低落を來たすに於ては遊資家は其の資金を何に投ずるであらうか银行預金に甘ずる筈がない然らば矢張り確實有利株を漁るより外に途がないのである

○日銀券　八日現在左の如し

發行高	一〇一、二五八、〇〇〇
正貨準備	一五一、六一九、〇〇〇
限外發行	一七、七六六、〇〇〇

反動懸念

今回の鮮米穀法案の如き一部商人が思惑的に刺戟されたる結果なるが其の鮮內地正米に對する買氣が今一息の懸念に伴ひ賣り地の正米商人の期待する時は昨今の株に前以て買の物買ひ持物なれば買ひ過ぎの懸念あらざるべく反動を見て押目の買物を待つ向も少からず

强氣側の觀測

剰ろ物は安しの原則に次第弱りきれるを以つて正米が依然氣勢の反撥せし其原因は無論米穀法案の通過こ相俟つて内地一部商人の鮮米思惑買の入なりしも正米をして軟勢に導くは不可能なるべしと雖も要するに仁川は中に及ばず共外各地にも一巡の買物一巡まではいつ成行買ひ敢行さるゝや否やは疑問なり少しも突飛に過ぎたる總らひあるさせば多すれば何分米價の釣上策に一種の光明を得たる農家は此所一層賣惜みの傾向あれば米の動きなき折柄自然農家の威力が手持されざる鮮米の稍環高さなるべく推して如何ごせん

內地筋の買物乎

今朝十三日より約二萬石に近き買玉現はれたるが之れが本尊に付ては未だ一定し難きも一說には仁川某正米師を始め釜山群山筋さも又大阪の岩木筋さも云はれ深き手口なる事丈けは疑ひなし入れにしてもあり何れにしても相當腰強さなれば此邊戻りつゝあれば此邊戻り賣人氣の旺盛なるべからず

賣買差引殘

賣方	⊕一、八〇〇▲㊈一、〇〇〇▲六、〇〇〇▲⑫八〇〇
	▲全一、〇〇〇▲㊉二、〇〇〇▲三、五〇〇▲⑪八〇〇
買方	▲㊇一、〇〇〇▲㊄二、〇〇〇▲㊁二、〇〇〇▲九北四〇〇
	㊂三、〇〇〇▲㊆九、〇〇〇▲㊇一、四〇〇▲㊉二、〇〇〇▲㊃八〇〇

日先一服乎

頭日來の反撥に戻り賣を敢行して來りし小口軟派は小口高に及ばず某主力筋まで前日阪地の止め高に乘じて結果逐に二十錢的に買惑きを見ず自然投げ玉が續出し賣氣添はざるしが今朝は人氣の割り買過ぎの反動安の惱みか動かされば買過ぎの反動安を招かんとしたる折柄阪地が氣配ホケの二十五錢方寄付に跡十七八錢迄押し四十錢が二十一錢に出て先の他正米の行き惱みにより先物先北に一服の風情なり

崩れ

▲第一節　寄附の氣配ホケに日先買方の痛氣を呼びて當二十四圓丁度中二十四圓三十三錢こ下押せしかば先十四圓三十錢二十七錢ご

▲第二節　大阪寄二十五圓二十錢より脆ろくも先四十錢こ寄付に先買錢より押付け、買戾し待ちの買戾しに跡高め

▲第三節　大阪寄二十五圓二十錢さ前日に變らざる移りに當中出來ざるも先四十六錢七錢に始め跡當待ちの折指十五錢の小甘き移りに三十八錢さ油押りは買方の防戰にて四十二錢さ下落りに引

▲第四節　當出來ず中二十五錢先四十二錢に落付きて引

▲第五節　當出來ず中二十八錢先四十錢より五十錢こ强氣一派の買狙ひに小戾して引

▲第六節　當中出來ず先四十五錢さ始め正米の高移りに買氣を刺戟して五十五錢と締り二錢こ手堅く大引せり

米況（九日）
仁川期米
前場氣配呆

前日の引際阪地の止め高に刺戟されて今前場の寄高を見越されたる買物輻輳して褒くも二十四圓七十八錢こ騰上げ六十三錢こ値が七丁押しに打止め引跡阪地の氣配高に正米減切高を添へて今朝しが立會へば大上放れを見越し多かりしが立會へば案外伸力鈍きに先二十四圓四十二錢さ二十圓六十二錢が中

二十四圓六十二錢こ案外伸力鈍く二丁高に寄付

後場氣甘し

▲第一節　大阪前止め十六錢後寄の小安移りに當中出來ざりしも先限は二十四圓四十四錢さ八丁安にり

▲第二節　當中出來ず先三十五錢よ寄付たり四十八錢と盛返したるが二十九錢引

▲第三節　當出來ず中二十錢より五十錢引公定先三十二錢引公定三十四錢

▲第四節　當中出來ず先三十錢より二十五錢と押し四十八錢さ摺け三十五錢

▲第五節　當出來ず先三十六錢より九さ締り錢引公定三十六錢

▲第六節　當中出來ず先三十六錢より九さ締め二十九錢止めたり公定三十七錢

期米賣買御取引所仲買人
仁川米豆取引所仲買人
田中金兵衛商店
仁川海岸町三丁目
電話長三三八番

期米雜觀

過ぐる日十九圓臺割れでは悲觀のドン底に沈んで居た買方も米穀法案さ云ふ助け船に出合ふたパカリにヤレ蘇生の思ひ▲待ちに待つた海路の日和さか日々締る正米の凄惶たる上足を眺めては定期も高くならざるを得ないのが當然で共處へ買方は有力者を網羅して向見ずに突買するなど一端のなつは一寸安心な處で突込でモチカノ▲サア大變生れ値をもの無い處で突込でモチカノ▲サア大變生れ値を突破しても來たら此の調子で高くなるさ値が命がけでなくなるさ追撃の嚴きでない大切な命がけ引け方は流石日先師丈あつてチヤンと決めた所の貴方は嘗ては手取早かつたが賣方をチヤン取つて相場を操作しなくても日仕舞で肝心の建玉は殖さなくても日仕舞の用意じやないが染に金が儲かるさ云ふ居るのだらう

○九日前場

	寄付	止
高値	二〇·六五	
安値	二〇·三八	

○前場公定値

一節	二〇·六五
二節	二〇·三三
三節	二〇·四三
四節	二〇·四四
五節	二〇·四二
六節	二〇·五一

▲後場公定値

一節	二〇·三〇
二節	二〇·七〇
三節	二〇·三〇
四節	二〇·五八
五節	二〇·六五
六節	二〇·六五

▲八日後場　二〇·三〇　二〇·六三　二〇·一七　二〇·三〇

値段入　當限 二〇·〇五　中限 二〇·二八　先限 二〇·〇一

取組高　當限 三千二百石　中限 一萬五千石　先限 四萬五千四百石

現在高

出來高　二十七萬七千五百石

京城正米市場

移出白米突飛

昨朝一時は惱み移したる白米移出も定期高さ相呼應して形勢急變すると來して今朝入電は大阪沖着二十五圓擱みの指値買ひ十丁高を以つて飛付來れるが尚仁川業店は沖著五圓四五十錢處の買注文入り居れりさかにて鮮原料精米所の多くは大半を賣繫むで此邊引受けを避けつゝあり

仁川正米

頃日來貿易物薄の處へ內地期正米の盾環的反騰移りに加はへて各地注文輻輳の模樣もあり益々次第に商側の思惑を喚起せんとする傾向あり且つ各鮮國の內地へも引續き上向き歩調を辿りて今朝は指十八圓七十錢より內地向け二十錢の高値を見せざるが高値は叉た先行き懸念より又双方自重見送りの狀態なり

釜山正米

政府の買上げ見越に鼓吹されて今朝より內地廻注文に應じても玄米十九圓九十錢を唱へ十九圓六七十錢に指値する者ありて各地の買破るゝ勢ひなりしも商側は益々質の模樣を示し今朝は前日來利行惱みの姿も尚强氣買人氣迄の旺盛を見ずして前日に比して約八十丁高の出來なりし

群山正米

定期の反騰に伴れて漸騰氣配を呈し昨今は今朝の釜山市場は内地期米の旺盛なるに反し賣物薄なるに買人氣が旺盛なるに內地よりの買注文をも受けて先行懸念に賣進まず

二十一圓　穀良六十錢高

第二十二回三十錢所にて約二千六百叺の商談ありたり

三等神力四十錢高

結局大豆は前日こ大差なく京釜線物十一圓三十錢京義線物十一圓十錢所にて三百叺の薄商ひありたり（九日）

東京期米

○九日前場先限 二五·四〇

	寄付	止め
一節	二五·四〇	
二節	二五·四〇	
三節	二五·三三	
四節	二五·四五	

三月末限二十一圓三十錢四月中限一圓三十五錢現物二十一圓丁度（九日）

群山正米

三十錢京義線物十一圓[illegible]

京城延取引

玄米

連日ヂリ高歩調の裡に仲惱も各地成行に比し後場の期米の觀ありし當市場も昨後場の期米躍騰こ大阪正米の高移りに鮮內各地の一變を來し四月末限二百石は十九圓九十五錢さ昨午前中の買唱に比し一切高なるさ今朝は急激なる歩調を以て取組み二十五丁高を以て取組み跡更に買氣を加へ二十圓より〇五錢さ翻上げた

一十錢以下の賣物

絕無なき各地現物高さ大阪注文の指値高の刺戟少ならさる際なれば此邊一段の高値に持行かんさする形勢なり

大豆

急物の買附一服落後さて偶々の鉛口も單に安いふ手筋のみなれば自然に氣分引立て見當り二十錢にて手合せあり買人十五錢にて手合せあり氣配は買物薄なから鐵原川筋は買物現はれつゝあるが仁川の買唱に對して地元筋は買人は九圓八錢唱へにて商內行惱み居れり

內地正米強調

內地正米依然強調にて今朝は大阪强持合ひ報せり

東京二十錢高

大阪期米

○九日前場

	前場	後場
當寄	二五·〇一	二五·一五
止め	二五·〇四	二四·八一
中寄	二五·一〇	二五·〇九
止め	二五·二一	二五·〇〇
先寄	二五·二〇	二五·〇八

節	前場	後場
二節	二二五	二·〇一
三節	二一八	二·〇一
四節	二一八	二·〇一
五節	二一六	二·〇一
六節	二一七	二·〇三
七節	二一八	
八節	二一四	
九節	二一四	
止め	二一六	

下關期米

○九日前場　當限 寄付・止め　中限 寄付・止め　先限 二三·九〇…

大阪三品

○同日　倫敦綿塊相場三十一片四分の一

	前場寄付	前場大引
三月限	一九五·〇〇	一九六·一〇
四月限	一九五·〇〇	二〇一·四〇
五月限	二〇〇·九〇	二〇一·四〇
六月限	二〇〇·八〇	二〇一·〇〇
七月限	二〇〇·一〇	二〇〇·一〇
八月限	二〇四·一〇	二〇七·八〇

	後場寄付	後場大引
三月限	一九六·六〇	一九三·八〇
四月限	一九八·〇〇	一九八·一〇
五月限	一九八·一〇	二〇二·一〇
六月限	二〇一·〇〇	二〇一·一〇
七月限	二〇二·三〇	二〇二·三〇
八月限	二〇五·三〇	二〇二·四〇

商業登記公告

本店京城府本町一丁目二十八番地時計貴金屬類ノ製造販賣並ニ之ニ附帶スル事業ヲ營ムヲ以テ目的トス設立大正十年二月十八日資本ノ總額金壹萬圓一株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金貳拾五圓公告ノ方法ハ所轄地方法院ノ爲ス登記ノ公告ト同一ノ方法ニ依ル取締役ハ京城府...

京城府南大門通五丁目十八番地株式會社京城..., 京城府黃金町一丁目..., 大正十年二月...日登記

[illegible]

右大正十年三月四日登記

京城地方法院

小商業登記公告（續）

合名會社朝鮮殖産銀行ハ大正十年三月一日債務ヲ承繼シ..., 合資會社京城..., 社債...ノ殘額ヲ...

右大正十年三月二日登記

京城旭町一丁目（電話九六〇番）
內科　小兒科　院長　醫學士　小林千壽
入院隔離　普通病室隔離病室
小林病院

京城蓬萊町四丁目　電一九七七
大連山縣通一〇〇　電二〇四五
東京麴町區內幸町一ノ六　電新橋三七五六
設計監督
中村建築事務所
朝鮮銀行建築顧問　工學士　中村與資平
獨逸工學士　アントン・フエーレル
工學士　久留弘
技師　岩崎德
工學士　宗像主一
技師　船曳喜

甲子式モノ言ふ金庫大廉賣
モシ盜まれたこしても本器獨特の警報裝置により尤も完全に金錢貴重品の保護が出來ますので家庭に是非一個は御備付けを御勸め致します貴家の財産を安全ならしめんために御申越次第寫眞入カタログ進呈
今回大賣出し紀念の爲め大廉賣
角型　十七圓
ペント型　十九圓
總販賣店　京城日報代理部　電話六〇〇九番振替京城三〇〇番

瀨戶外科皮膚科醫院
（診察夜九時迄）（電話二四九八番）
京城旭町一丁目（舊三丁目）
醫學士　瀨戶潔

大日本優等清酒
白鶴
品質純良　衛生無害
製造元　嘉納合名會社
御影町
發賣元　前田合名會社
京城本町二丁目二十番地
電話一三七三番　振替京城四二五番

▲新發見未曾有の利殖法
▲本會の秘法は强氣で無く弱くも相場の綾を取る方法なり…▲資金三百圓の資金で五千餘圓を得たる實績を新聞記事御申越次第趣意書を送呈
株式部特設
▲秘法の中せざる時は全部辨償返金す
大阪市北區堂島濱通二丁目　株式會社內
期米致富會
（電話北一二五三番、振替大阪一〇四四番）

資本金五千萬圓
積立金貳千八百萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城府南大門通一丁目九番地
電話長一七〇番（各部接續）
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

▲勸業債券の當籤▼
債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓あります御發行の月報（發行共一ヶ月九錢一ヶ年一圓）を御覽になれば詳細が判明します（料金は振替か小爲替に限る）
東京日本橋區茅場町五七
振替東京三〇六七〇
東京債券株式會社

內科　胃腸病科
京城本町一丁目
石川醫院
電話一三九〇
（診察夜九時迄）

○九日
日出　午前六時三十四分
日入　午後六時十分
滿潮　午前五時三十分

[illegible]

曙（あけぼの）

徳田秋聲 作　(挿畫) 近藤紫雲 畫

第八十七回

二人の秘密 (4)

『まあ、儺それつぱかしのお爲目で、身を賣るの？』

『……』小山は唯俛むいて、默つてゐた。

『お前、ほんとにあの女と何の關係もないの。好い仲ぢやないの？ね、實覺のことをお言ひ。ね、小山、今まで言つたのは嘘でせう。ね、然うでせう。何かあるでせう。あの女と出來てるんでせう』お須磨は執拗く小山の顔を覗き込むやうにして『私もね、そんなお前の秘密を知つたからには、決して惡いやうには取計らはないわよ。だからね、私にだけ、眞實のことをお言ひね、小山……』

『……』小山はまた顔を赭くして、差俛むいてゐたが、お須磨の親切さうな言葉に魅せられたやうになつて、彼は思ひ切つて口をきいた『恐れ入りますの、奥さまのお察しの通りです……』さう言つて、外方を向いた。

『でせう』。お須磨は吾意を得たと言つた風に大きく頷いて、

『その女にそんな酌婦なんかさして、お前は可いと思ふの』

『……』

『それでや、餘り可愛さうぢやないの』然う言つて、お須磨は四方を注意深く見廻しながら、不圖氣が付いたやうに『こんなところで、立話も出來ないから、ね、庭の四阿へ行つてね、待つといで……私もまだいろ〳〵聞きたいことがあるから、ね、惡くは計らはないから……』

お須磨は小聲で囁くやうに言ふと、ついと小山の傍を離れて奥へ入つて行つた。小山は何だか狐にでも魅まれたやうな氣になつて、ふらりと玄關を下りると、また元來た路を通つて庭へ入つた。そして、築山の裾を繞つて、廊下を見廻しながら四阿の方へと降りて行つた。

梅林と云ふ譯ではないが、幾株かの梅の若木が、青い苔をつけて其の傾斜面にひねくれた梢や枝を蹙らせてゐた。自然木で作つた其の四阿の周圍には、芙蓉や萩などが植ゑてあつた。

小山は思ひがけなくお須磨に發見された自分の秘密から、ふと彼女の同情を買つて、女に遣る金までを惡んで呉れると云つたお須磨の言葉を信じて、此處で彼女を待つべく來は來たものゝ、何だか薄氣味が惡いやうな氣がして、心が落着かなかつた。

『あの女のことだから、あんなことを言つて、一杯食はす氣かも知れない』

彼は四阿の傍まで來た時、ふとそんな氣が差て、お須磨の心の底が推測られないやうな不安を感じた。しかし又、叔母のお須磨が、却て氣心の優しい、物解りの好い親切者であるやうにも思はれて來た。

『左に右、待つて見よう』

小山はさう考へて、四阿の中へ入ると、そこに腰をかけて、懐から煙草を出して、マッチを摺つた。青い煙が、靜かな夏の夕らしくふわ〳〵と上つた。四邊はしんとしてゐた。

すると、ものの二十分と經たないうちに、お須磨の派手な浴衣がけの姿が、遙か彼方の築山の陰に認められた。さうして、庭木の繁みの間の徑をそつちへ曲つたり、こつちへ折れたりしながら、段々こちの淋しい梅林の方へと近付いて來た。

小山は何となく胸がどきついて來た。何だか戀人でも待つてゐるやうな、道ならぬ仲の人にでも逢ふやうな、不安と激昂を感じながら、柄にもなくそわ〳〵して尻が落着かなかつた。それに濃臙脂の浴衣に細い帶をしめて、和ごやかに自分の方へ歩いて來る彼女の仇めいた丸髷姿が、妙に彼の若い心を唆つたばかりでなく、自分と自分の女とに同情して金まで呉れる彼女の心が、此場合に取つて、どんなに嬉しかつたか知れなかつた。

『どうもお待遠さま』お須磨は息を喘ませながら、そこのベンチに腰を卸した。

日報詞苑

‖投稿歡迎‖

△和歌　題隨意
△俳句　同
△川柳　題不定期發表
△情歌　題「卿」
△制限　各題共五首…五句以内
△締切　毎土曜日
△用紙　葉書に限る
△宛名　京城日報社日報詞苑

川柳　井上劍花坊選

○寒い事

火事を見に往つた戻りの寒い事　金化　華水坊
寒い事車の音に水の音　同

○　濟州　笠坊
寒い事戀は曲者若いうち
湯豆腐で一ぱいといふ寒い事
寒い事鼠まで白い山おろし

○　京城　優花坊
通信に無い今頃は寒い事
三面に凍死が出てる寒い事
お早うが濟むと火へ來て寒い事
撤兵もならず尼港の寒い事

五の日十の日會

○　二郎
別れ難店ぬかるみ傍の情秋の跫音たかまり芽ぐむ

○　皂角子
おばさんの手から糸がほぐれ落る春眩しい入學の校せ顔見せる

○　浮碧樓
雛の菓子の包み持ちたる夜の足なき雛の顔の微笑の向けかへらるゝまゝ

○　不老郎
寺の裏庭から春日に親しみなし赤椿のはち切れない此二三日の花瓶

○　渡
ひさり來て陽ざめの三月の地べを喜び人々春宵の泥道のなかわめく

○　秋風嶺
引越の荷捨へ半島頃の所在から瞳さげば面影よ所へ返る背

○　鳥堂
二月の雨の石ころ石ころ聽まじ傘借してしまつた夜の春宵さびし

『五の日十の日會一ケ月間の句錄が出來ました同好の諸子に無料進呈す左記へ至急申込みあれ、京城黄金町三丁目二四一大久保高敏方五の日十の日會宛』

大安望月會

[illegible]

春めくや商舗の人の窓に倚る
凧を買ひ握りし錢の温み哉
草凧に天まで上がれ奴凧
春めくや霜打つ石に鳥の糞
[illegible]

新刊紹介

▲技新豫算通解　西野喜與作著　[illegible]
[illegible]
▲民族と歷史(三月)　[illegible]
▲小說俱樂部(三月)　[illegible]
▲日蓮(第十二號)　[illegible]
▲馬政局統計書(第七次)　大正六年同八年の事實を主とし併せて大正五年の事實をも掲げてある、馬に關する調査事項一目瞭然(馬政局)
▲週刊婦女新聞(二月第三日曜號)　婦人の政談傍聽解禁議事(衆議院速記錄)青年男女に信仰を勧むる言(下戸大)新聞の新聞等十二錢東京淀橋角筈共社
▲週刊婦女新聞(二月第四日曜日號)　週間時評(福島泰浦)帝國議會(常識問答)藝術の爲の藝術と人生の爲の藝術(鈴木北)等十二錢東京淀橋角筈共社
▲醫藥新報(三三六號)　廿參錢　東京下谷仲御徒町共社
▲電氣之友(四一四號)　四十錢　東京京橋南金六町電友社
▲滿蒙實業彙報(三月號)　五十錢　大連商業會議所
▲日本之醫界(一一ノ八號)　廿五錢　東京神田表神保町共社
▲運輸時論(三月號)　十錢　東京府淀橋町柏木共社
▲大阪露鮮貿易商報(一九二號)　十錢　大阪市西區北堀江東通共社
▲英文學生雜誌(三月號)　廿錢　東京神田錦町北星堂

女の大事（をんなのだいじ）

おそろしい子宮病　かあいらしい子寶

打棄て置けぬ子宮病

婦人病の原因は、いろ〳〵ありますが、最も多いのは淋毒の傳染による生殖器系の疾患であります。此場合最初は少々苦しくても何だか人に云ふのが恥かしい、醫師に診て貰ふのも恥だと、我慢の出來るだけ押怺へて居られますが、病毒は少しの用捨もなくズン〳〵進んで、内部の諸機關を侵し發熱、加答兒、膣糜爛等を起してそれがネバ〳〵して氣味の惡いおりもの（白帶下）がするやうになり、これを解り易く云ふと子宮が惡いからおりものがするのです、然るに此こしけのおりものを女の持前だと油断をしてゐる内に、此おりものが段々濃くなり惡臭が烈しくなり、子胤を殺すところの酸性も強くなります。のみならず、病氣はコヂレにコヂレて子宮實質、内外膜、卵巢、輸卵管等の疾患の爲に益々おりものが多くなり、世に言ふ白血、永血とて血膿のやうな滲出物となり、時には肉片が混つて出るやうになると、それこそ大變、貧血を起して痩せ衰へて骨と皮ばかりとなり、果は腹膜、腎臟、心臟まで冒されて可惜一命を失ふ事になるのであります。

自分で解らぬ婦人病

おりものがするとか子宮が痛むとかすれば病氣だと心附きますが、月經不順や頭痛、眩暈、立昏み、逆上、耳鳴、手足の冷感、下腹腰の引吊痛み、尿意頻數、尿道の痛み、動悸、息切れ手足の疲れ等に次いで神經まで變調を起して物事に感じ易く嫉妬、邪推、僻み、苦勞性、臆病、物忘れ、悲觀等いろ〳〵の容體を繰返して、永の年月一日として爽しい事がないにも拘はらず、血の道は女の持前だから一生治らぬとか、ヒステリーは我儘病だから手當のしやうはないとか云つて、それが子宮病の原因であるとは知らず、一向根治の方法を講ぜぬのは返す返すも嘆かはしい次第であります。

誰でも出來る治療法

皆さん、子寶のないのは病氣の爲めですからドンナに神佛に祈願をしても授かるものでありません。隨つて病氣が易者や呪ひで治るべき道理はありません。現代の婦人はドウしても現代の合理的、衛生知識を求めて自分の病氣は自分で救ふ最善の方法を講ずるのが、先決問題であります。彼の有名なる産科婦人科專門阿田醫學博士初め北島、佐藤諸先生の研究共著せられたる『婦人病者の心得』と云ふ書冊には、生殖器系統機關の病症及び血の道、おりものゝある諸症、産前産後の攝生、子供の出來ると出來ない理由等すべて女一代の衛生に關して、最新學理と經驗要訣とを、極めて懇切に說明してありますから本書を御一讀になれば「はゝア成程カウすれば治るのだナ。」「子供の出來ないのは之が爲だな」と云ふ事が解るのみならず、各病症に適切なる良劑を博士方が指導してあります。それ故自宅で安心して容易く治療が出來ます。

自宅療法書無代送呈

本書は婦人衛生普及の目的を以て一般に頒布したいのですから本代も送料も頂きません。ハガキ又は此新聞に五厘切手を貼つて、東京京橋新榮町笹岡省三宛お出しになれば喜んで送呈致します遠慮なく御申込みなさい

【子寶實例】　京畿阿縣麗阿里港支就九塊房派出所久保山キクヱ氏愛兒

春寒強し（しゅんかんつよし）

▽此頃のかぜは質が惡るい！

ゾッと　さむ氣がした時は

ハカリ印の

ヘブリン丸

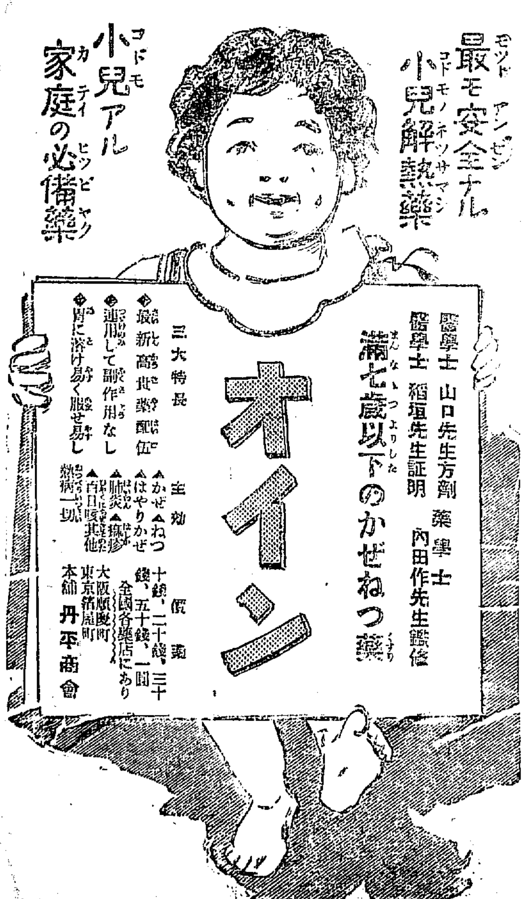
をお服みなさい!!

かぜと……　ねつには

ハカリにかけた様　責任分量で立派にきく

ハカリ印

大阪市　參天堂合資會社



最モ安全ナル（モツトモアンゼンナル）　小兒解熱藥（コドモノネツサマシ）

小兒アル家庭の必備藥（コドモアルカテイノヒツビヤク）

治淋新藥ゴノサルビン

淋疾内服劑として未だ白檀油を凌駕する製品なしと雖も胃障害を起こすの缺點あり然るにゴノサルビンは其効力白檀油に決して劣らざるのみならず臭氣少なく且つ胃障害を見ざるを以て淋疾治療上缺く可からざる良劑として盛んに應用せらる

二十五球入　三十球入　五十球入　百球入

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

製造元　大阪市外少津町　三友合名會社

（全國有名藥店に販賣す）

月やく

苦なく下りる

月やくさまり不順にて人知れず御心配せらるゝ方は返信料添へ御申込み下さい[illegible]

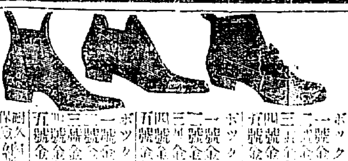
兵庫縣明石市[illegible]

▼苗木

櫻三、四、五年生　櫻花吉野八重、一重　赤松、黒松、アカシヤ　果樹、其他盆栽種々

[illegible]町　隱塚種苗園

安心の出來る[illegible]



紳士靴　婦人靴

御注文の節は足袋文數御記入の上[illegible]

ボックス[illegible]

東京府[illegible]　日野製靴店

電話[illegible]　振替東京[illegible]

創業茲に十周年幾萬の愛用家諸君と共に本器の常に異常なる發展を祝し將來益々其使命を全うせんことを期す

オキシパサー

本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱導に係るダイヤマグネチズムの原理に基き大氣中の酸素を利用して治療器として使用後直に[illegible]

[illegible]

効力永久にして器械代以外藥品等の費用を要せず使用簡便にして何等の危險なく婦人子供も容易に使用することを得、[illegible]

血液の洗滌と體質の改造

實驗例[illegible]

京城府黄金町一ノ六〇　オキシパサー總代理店　龍山驛前　居森松次郎　電話九〇五番

取扱店　松本商店　電話三〇六二番

京城日報社代理部

東京麴町有楽町三ノ一　大日本オキシパサー商會

LACTOSTASE

整腸常備藥

ラクトスターゼ

ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽說に基きたる乳酸菌製劑にして、現今腸疾豫防、治療劑として盛に其應用を見る、之れ蓋し本劑は腸内腐敗を防止し、之に原因する諸症に有效なるの事實明確となれるによる。

ラクトスターゼ適應症　腸の疾患、腎及肝の諸症、腸内生産毒素の吸收等に因する皮膚病、神經衰弱、貧血早老、動脈硬化、蛋白質含有食品多食の要ある諸症等。（說明書あり進呈す）

種類　粉末、錠劑の二種あり、各地有名藥舗にあり。

本社　東京日本橋區室町三丁目

出張所　大阪淡路町・[illegible]

三共株式會社